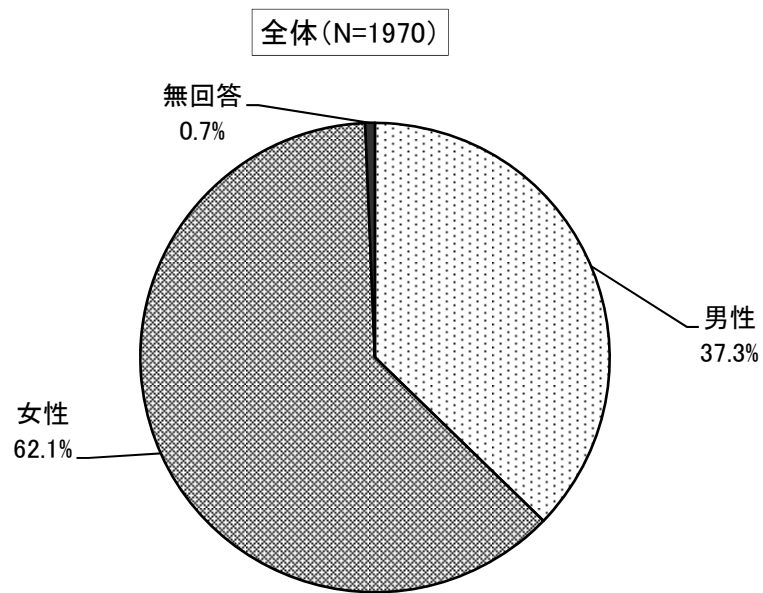


【特性について】

■性別

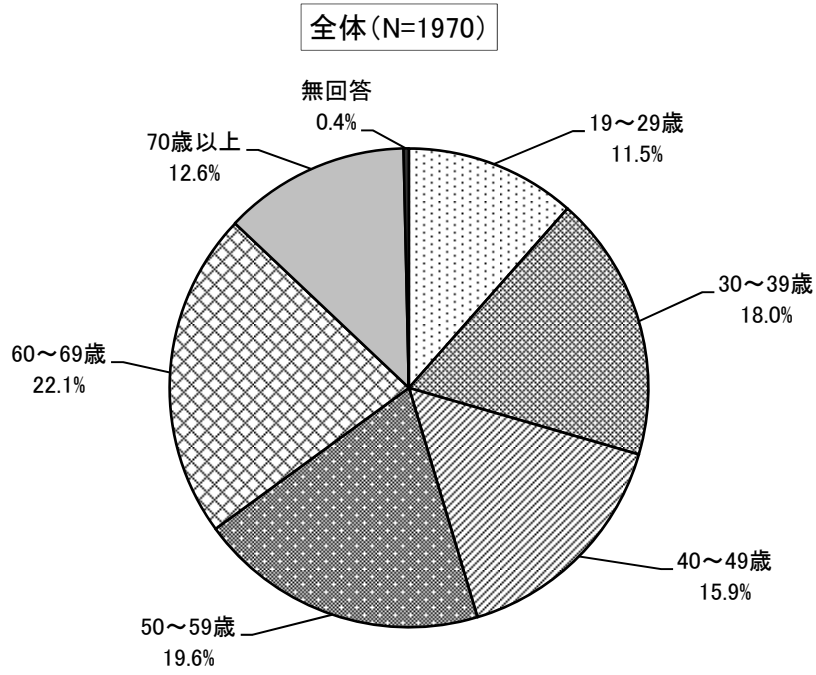
問1 あなたの性別に○をつけてください。



約6割が女性からの回答となっている。

■年齢

問2 あなたの年齢について、該当するところに○をつけてください(2月1日現在)。

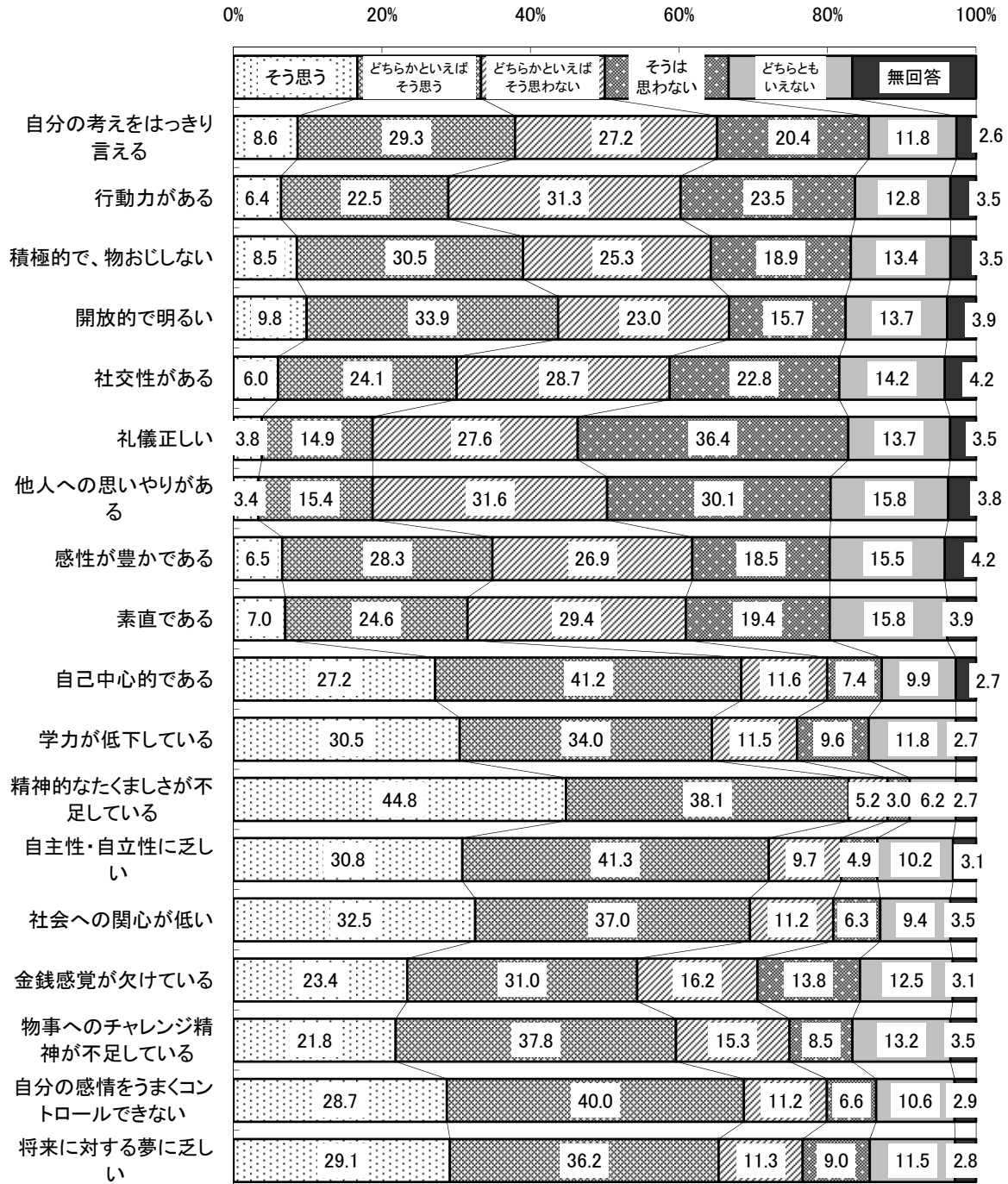


「60代」(22.1%)、「50代」(19.6%)、「30代」(18.0%)が多く、3つの世代で、全体の約6割を占めている。

【子どもを取り巻く環境と課題について】

■今の子ども「小・中・高校生」に対する印象

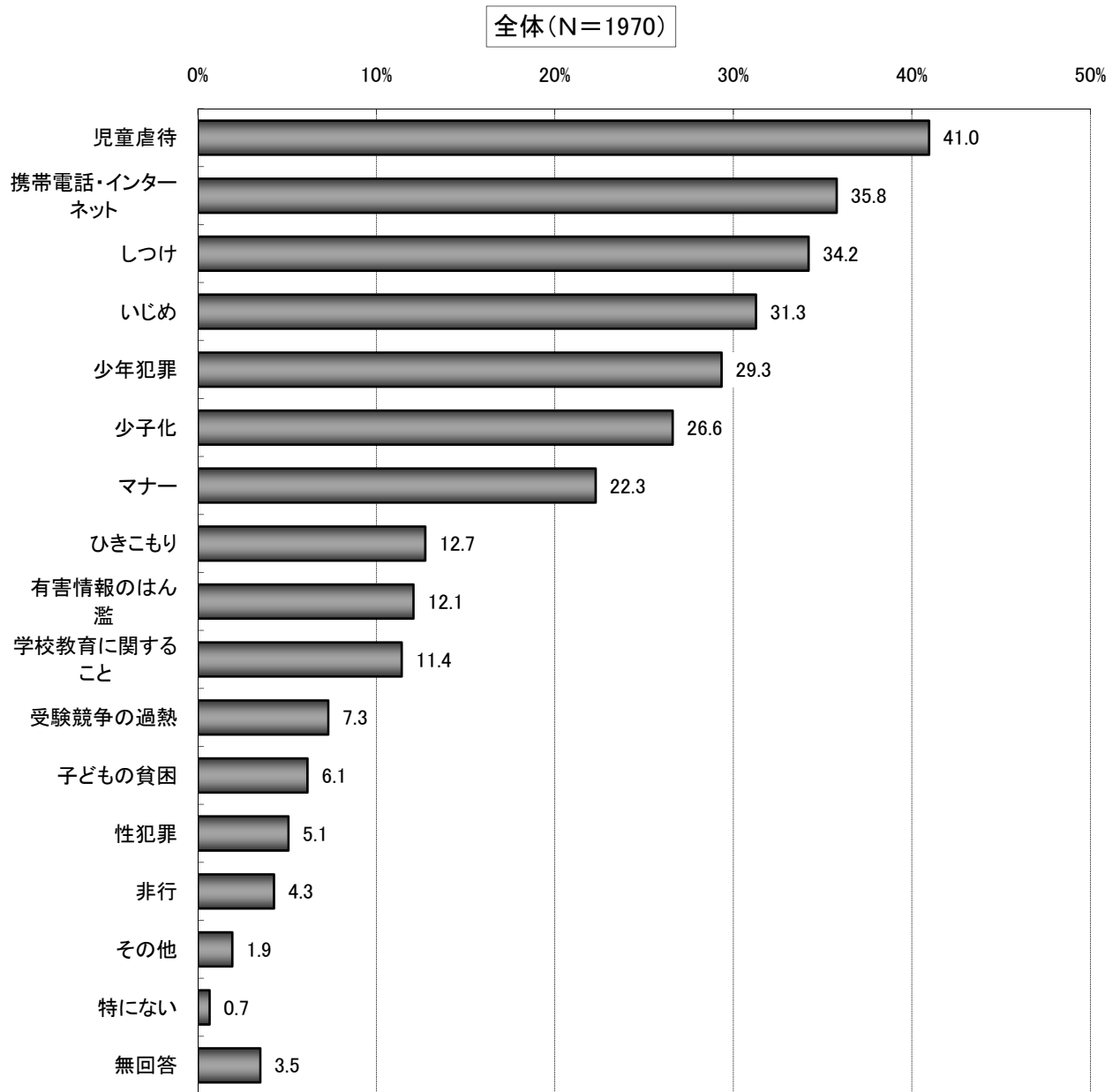
問3 あなたは、今の子ども(小・中・高校生)に対してどのような印象をお持ちですか。
次のそれぞれの項目について、お考えに最も近いものの番号に○をつけてください。



問3について、『思う』(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」)の合計が多かった項目は、「精神的なたくまさが不足している」(82.9%)、「自主性・自立性に乏しい」(72.1%)、「社会への関心が低い」(69.5%)。反対に、少なかった項目は、「礼儀正しい」(18.7%)、「他人への思いやりがある」(18.8%)、「行動力がある」(28.9%)の順となっている。

■最近の子どもを取り巻く課題で関心のあること

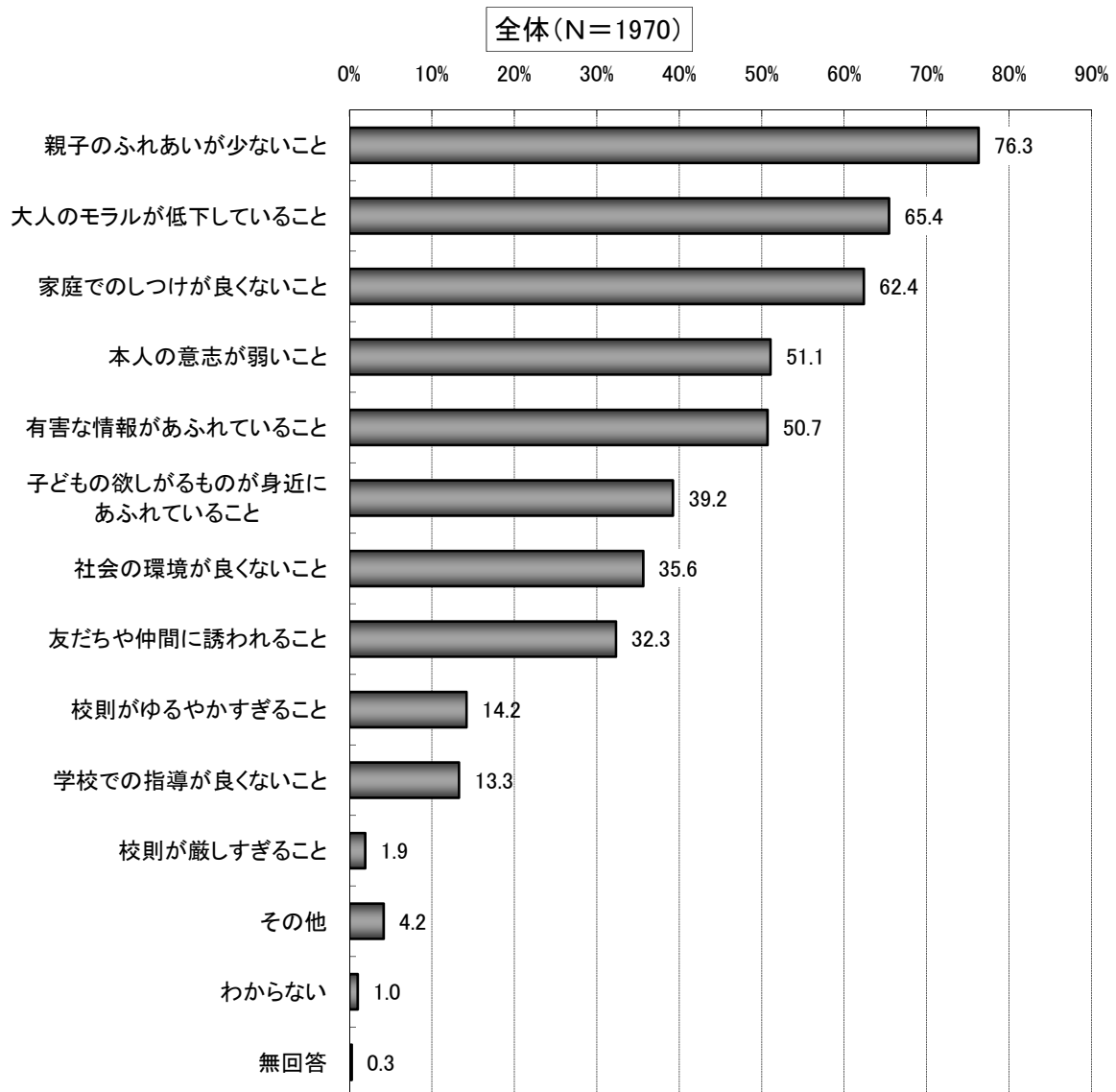
問4 あなたが、最近の子どもを取り巻く課題で関心のあることはありますか。
次の中から、あてはまるものに3つまで○をつけてください。



問4について、「児童虐待」が 41.0%と最も多い回答となっている。次いで「携帯電話・インターネット」(35.8%)、「しつけ」(34.2%)、「いじめ」(31.3%)、「少年犯罪」(29.3%)、「少子化」(26.6%)、「マナー」(22.3%)の順となっている。

■非行や少年犯罪が起きる原因

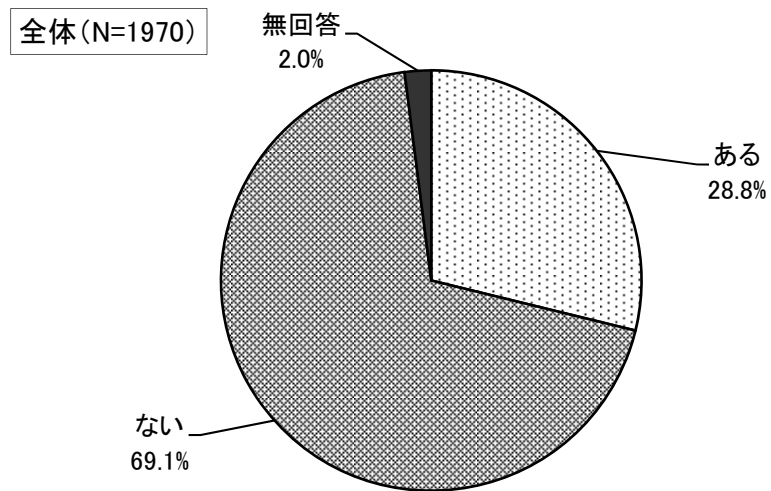
問5 あなたは、どのようなことが原因で、非行や少年犯罪が起きると思いますか。
あてはまるものはいくつでも○をつけてください。



問5について、「親子のふれあいが少ないこと」が 76.3%と最も多い回答となっている。次いで「大人のモラルが低下していること」(65.4%)、「家庭でのしつけが良くないこと」(62.4%)、「本人の意志が弱いこと」(51.1%)、「有害な情報があふれていること」(50.7%)の順となっている。

■身近にいる子どもがいじめにあうのを見聞きしたことの有無

問6 あなたは、身近にいる子どもが誰かにいじめられているのを見聞きしたことがありますか。
どちらかに○をつけてください。

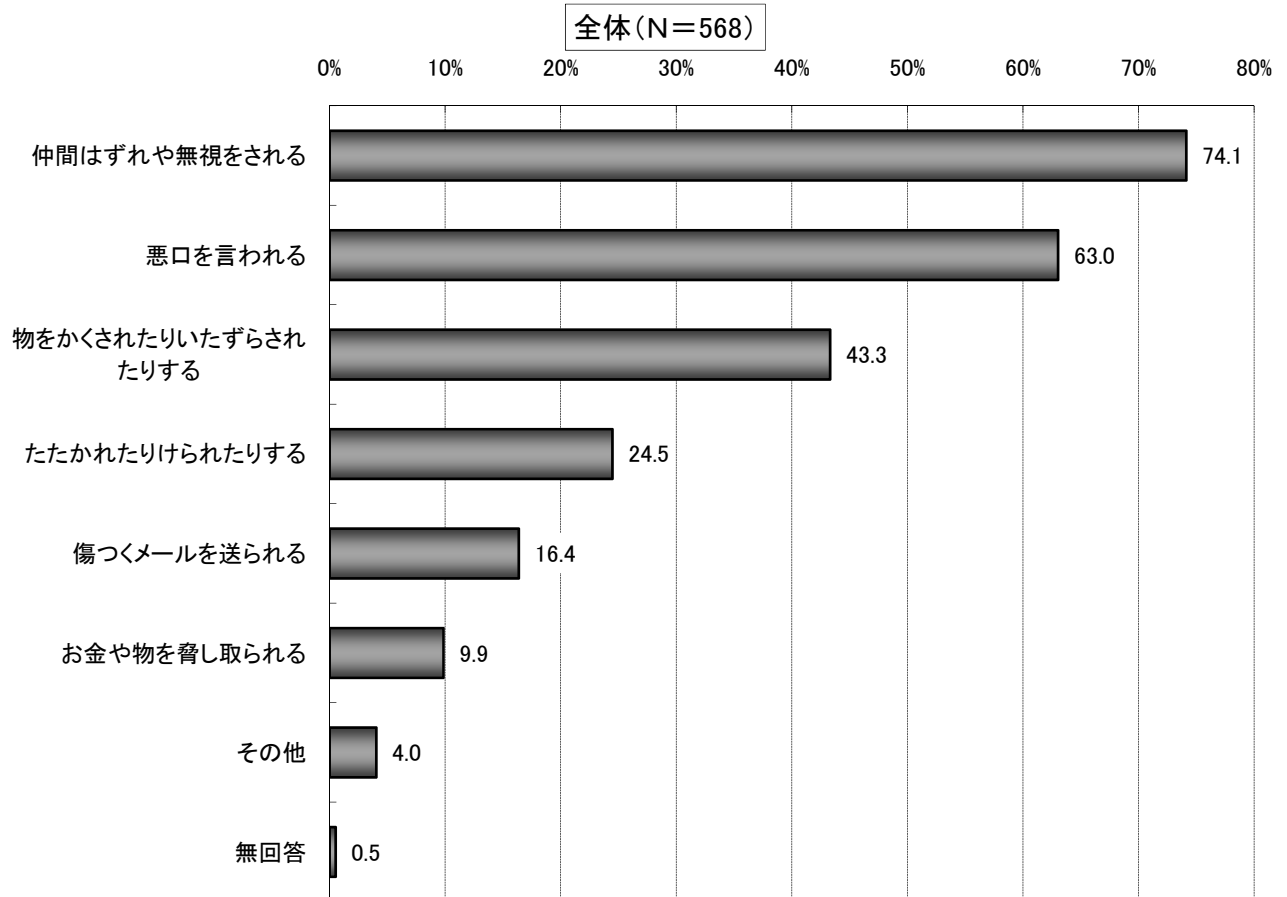


問6について、『ある』が 28. 8%で、『ない』の 69. 1%の半分以下と大きく下回っている。

■見聞きしたいじめの内容

《問6でいじめられているのを見聞きしたことが「ある」と答えた方にお聞きします》

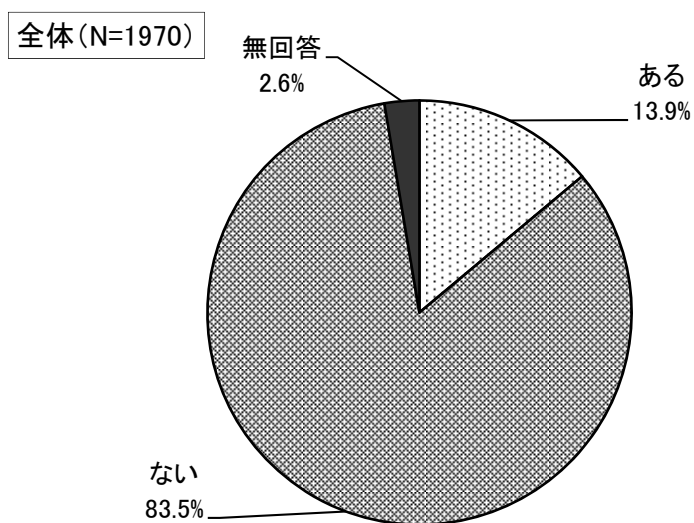
問6の1 あなたが、見聞きしたいじめはどのようなものでしたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



問6の1について、「仲間はずれや無視をされる」が 74.1%と最も多い回答となっている。次いで「悪口を言われる」(63.0%)、「物をかくされたりいたずらされたりする」(43.3%)の順となっている。

■身近にいる子どもからの相談の有無

問7 あなたは、身近にいる子どもから相談を受けたことがありますか。
どちらかに○をつけてください。

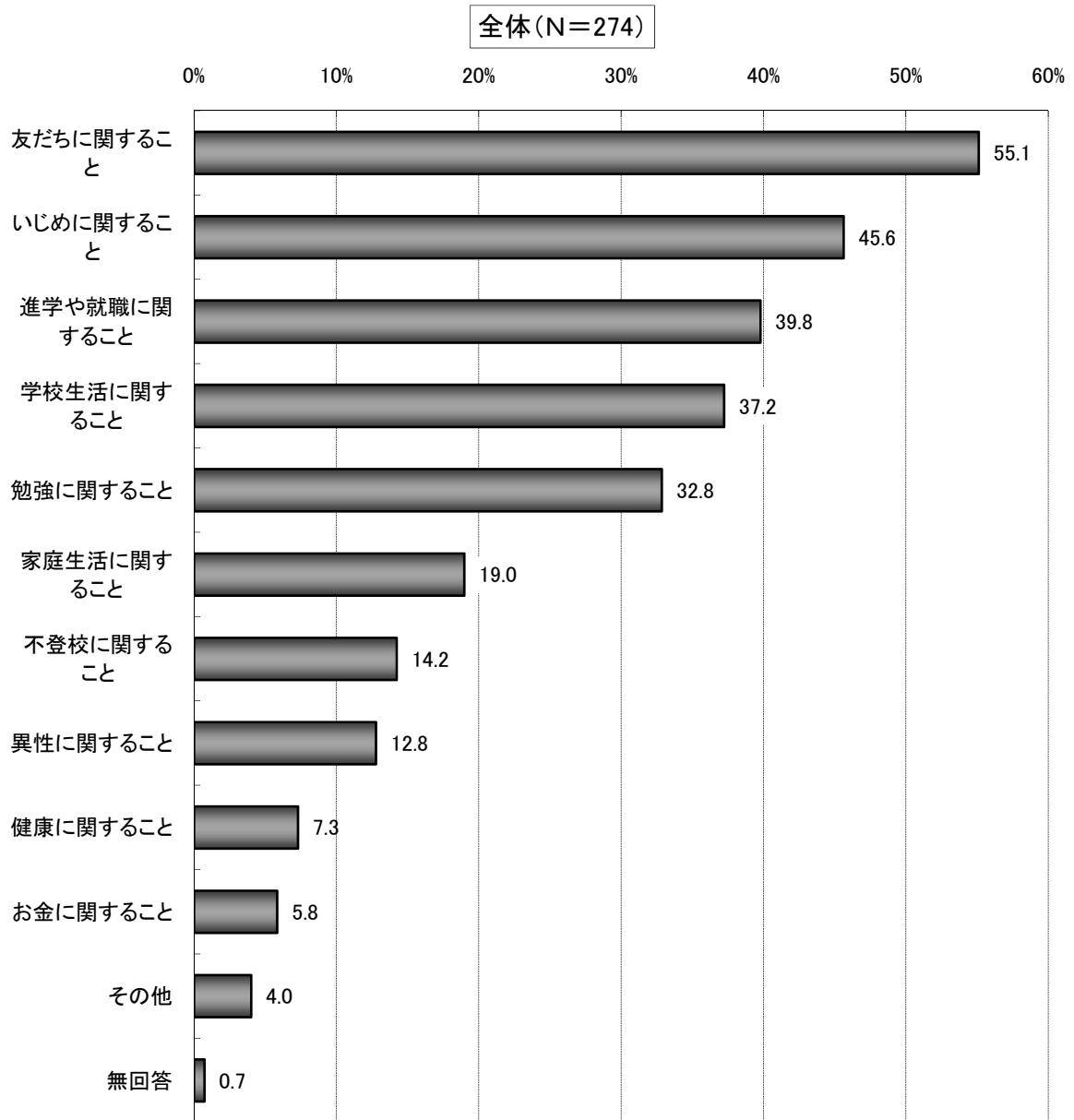


問7について、『ある』が13.9%、『ない』が83.5%と、『ない』が8割を超える。

■身近にいる子どもから相談された内容

《問7で相談を受けたことが「ある」と答えた方にお聞きます》

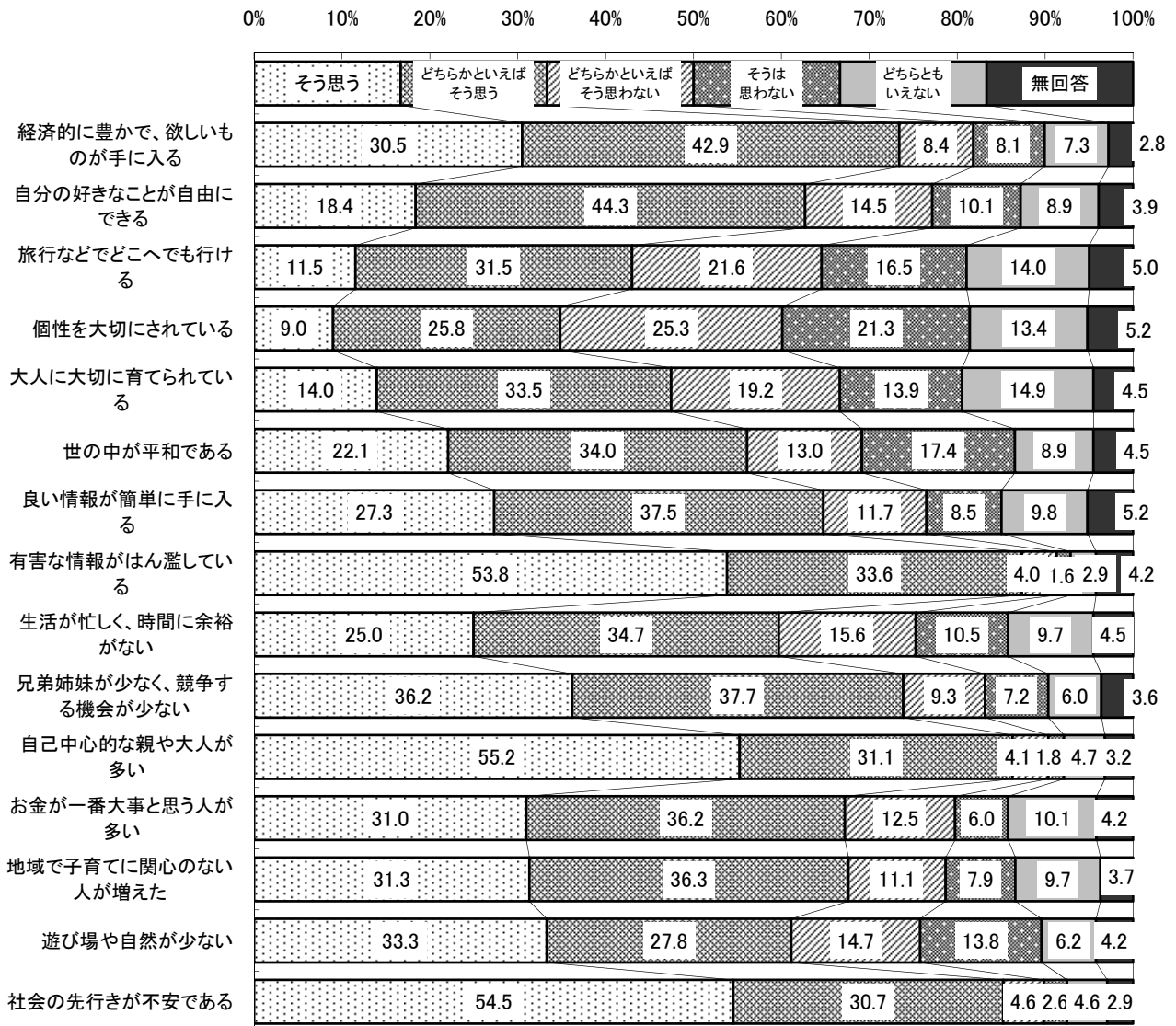
問7の1 あなたが相談されたことは、どのような内容でしたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



問7の1について、「友だちに関すること」が55.1%と最も多い回答となっている。次いで「いじめに関すること」(45.6%)、「進学や就職に関すること」(39.8%)、「学校生活に関すること」(37.2%)、「勉強に関すること」(32.8%)の順となっている。

■今の子ども「小・中・高校生」を取り巻く環境についての印象

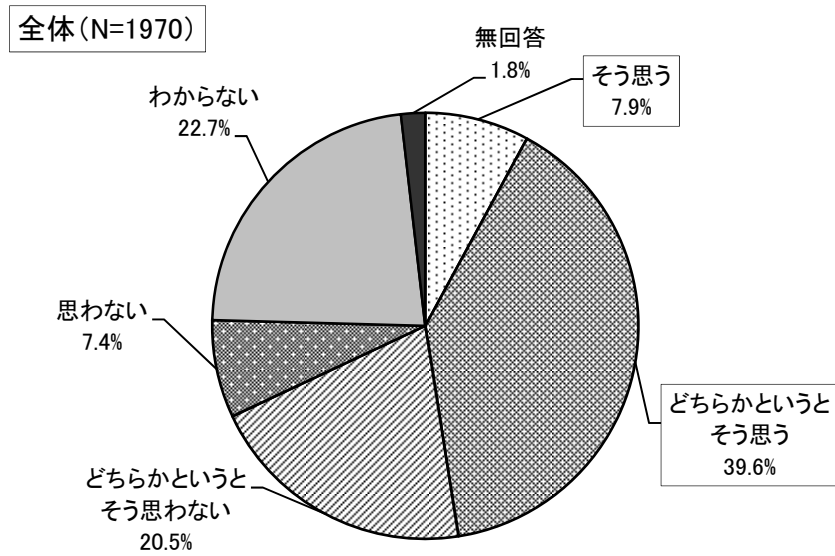
問8 あなたは、今の子ども(小・中・高校生)を取り巻く環境についてどのような印象をお持ちです。
次のそれぞれの項目について、お考えに最も近いものの番号に○をつけてください。



問8について、『思う』(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」)が多かった項目は、「有害な情報がはん濫している」(87.4%)、「自己中心的な親や大人が多い」(86.3%)、「社会の先行きが不安である」(85.2%)の順となっている。反対に、少なかった項目は、「個性を大切にされている」(34.8%)、「旅行などでどこへでも行ける」(43.0%)、「大人に大切に育てられている」(47.5%)の順となっている。

■札幌市が子どもにとってやさしいまちだと思うか

問9 イメージでお答えください。あなたは「札幌市が子どもにとってやさしいまち」だと思いますか。
お考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

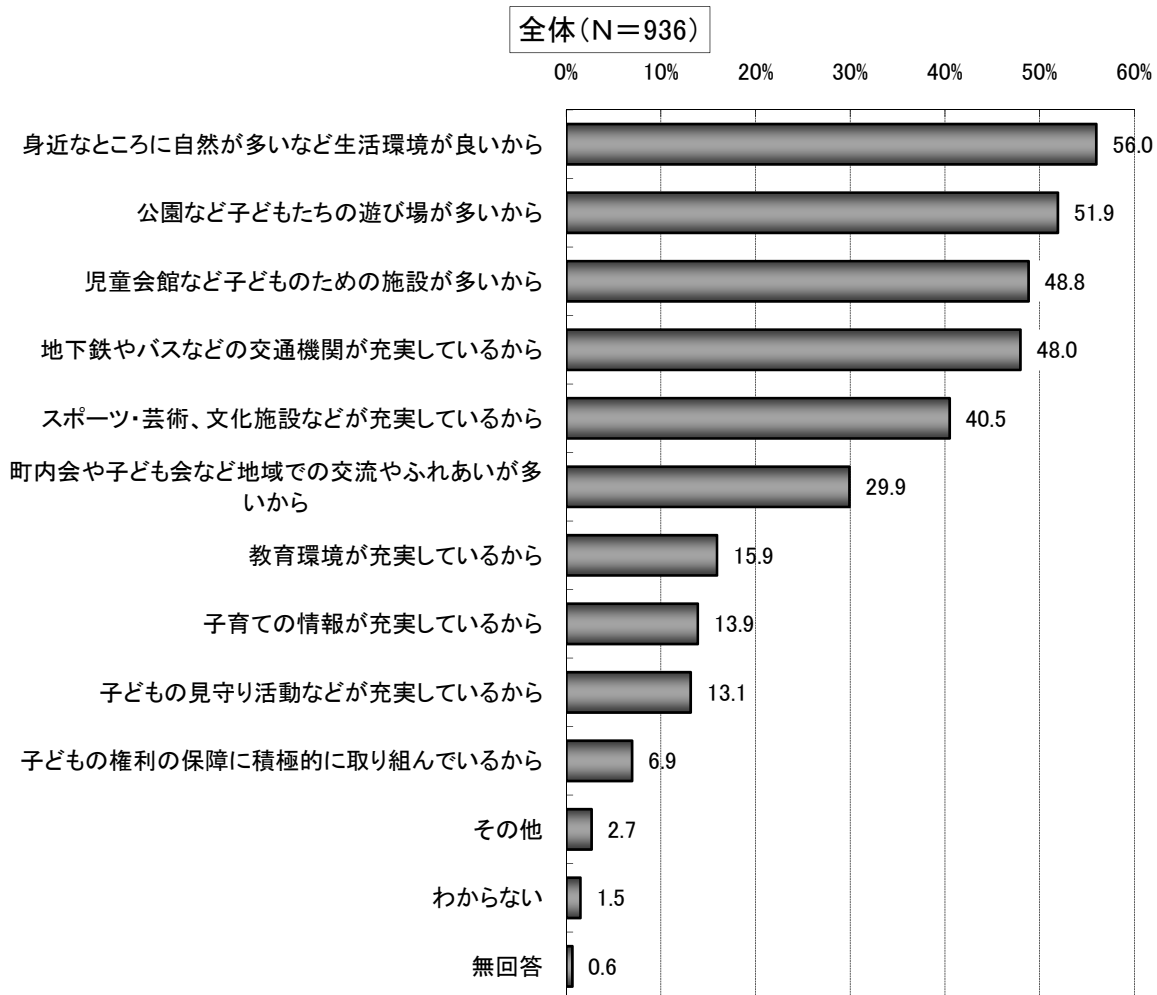


問9について、『思う』(「思う」+「どちらかといえば思う」)が 47. 5%、『思わない』(「思わない」+「どちらかといえば思わない」)が 27. 9%と、『思う』が上回る。

■札幌市が子どもにとってやさしいまちだと思う理由

《問9で「そう思う」、「どちらかというと思う」と答えた方にお聞きます。》

問9の1 「札幌市が子どもにとってやさしいまち」と、あなたが思う理由は何ですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

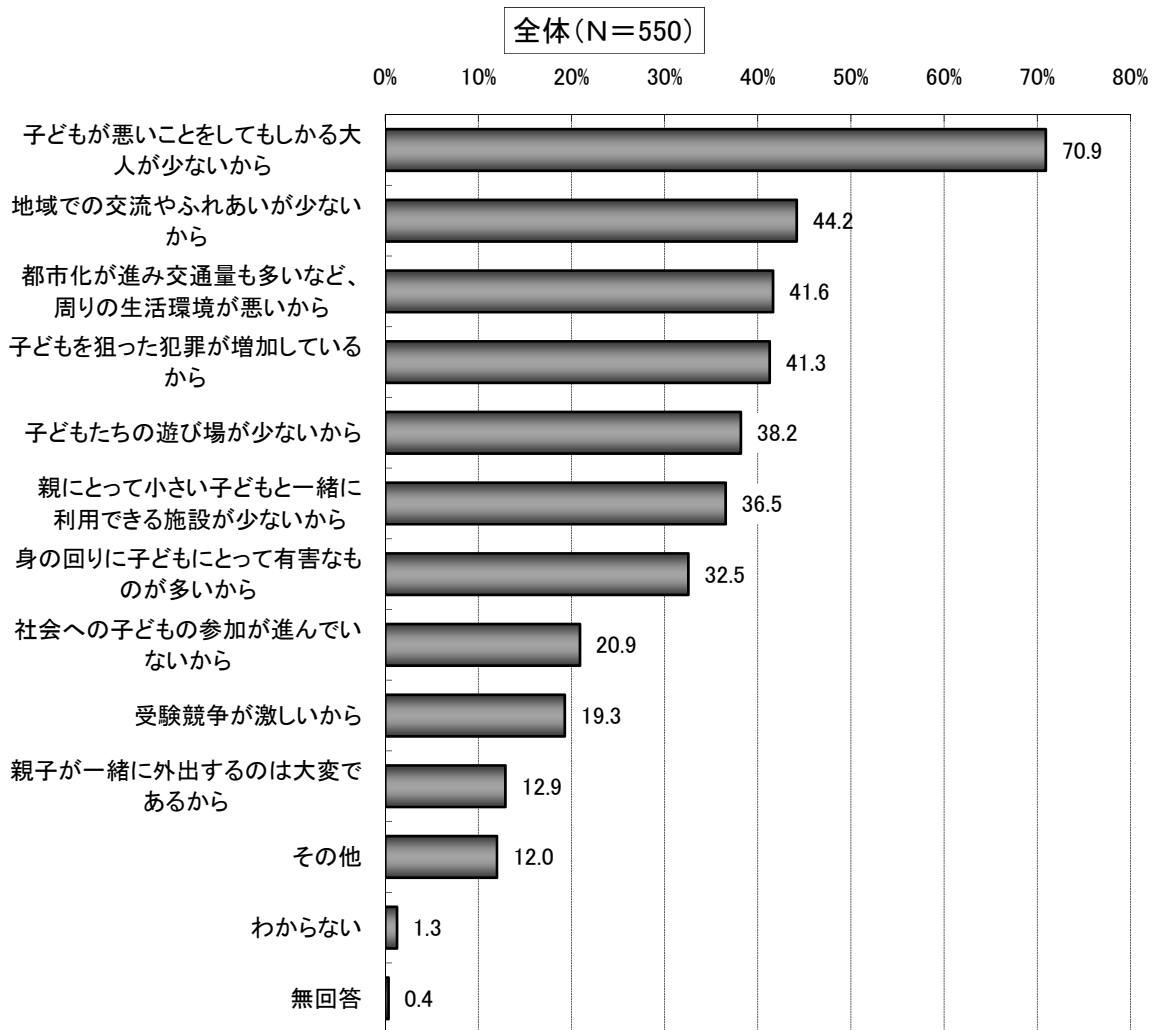


問9の1について、「身近なところに自然が多いなど生活環境が良いから」が 56.0%と最も多い回答となっている。次いで、「公園など子どもたちの遊び場が多いから」(51.9%)、「児童会館など子どものための施設が多いから」(48.8%)、「地下鉄やバスなどの交通機関が充実しているから」(48.0%)、「スポーツ・芸術、文化施設などが充実しているから」(40.5%)の順となっている。

■札幌市が子どもにとってやさしいまちだと思わない理由

《問9で「どちらかというとも思わない」、「思わない」と答えた方にお聞きします。》

問9の2 「札幌市が子どもにとってやさしいまち」だと、あなたが思わない理由は何ですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

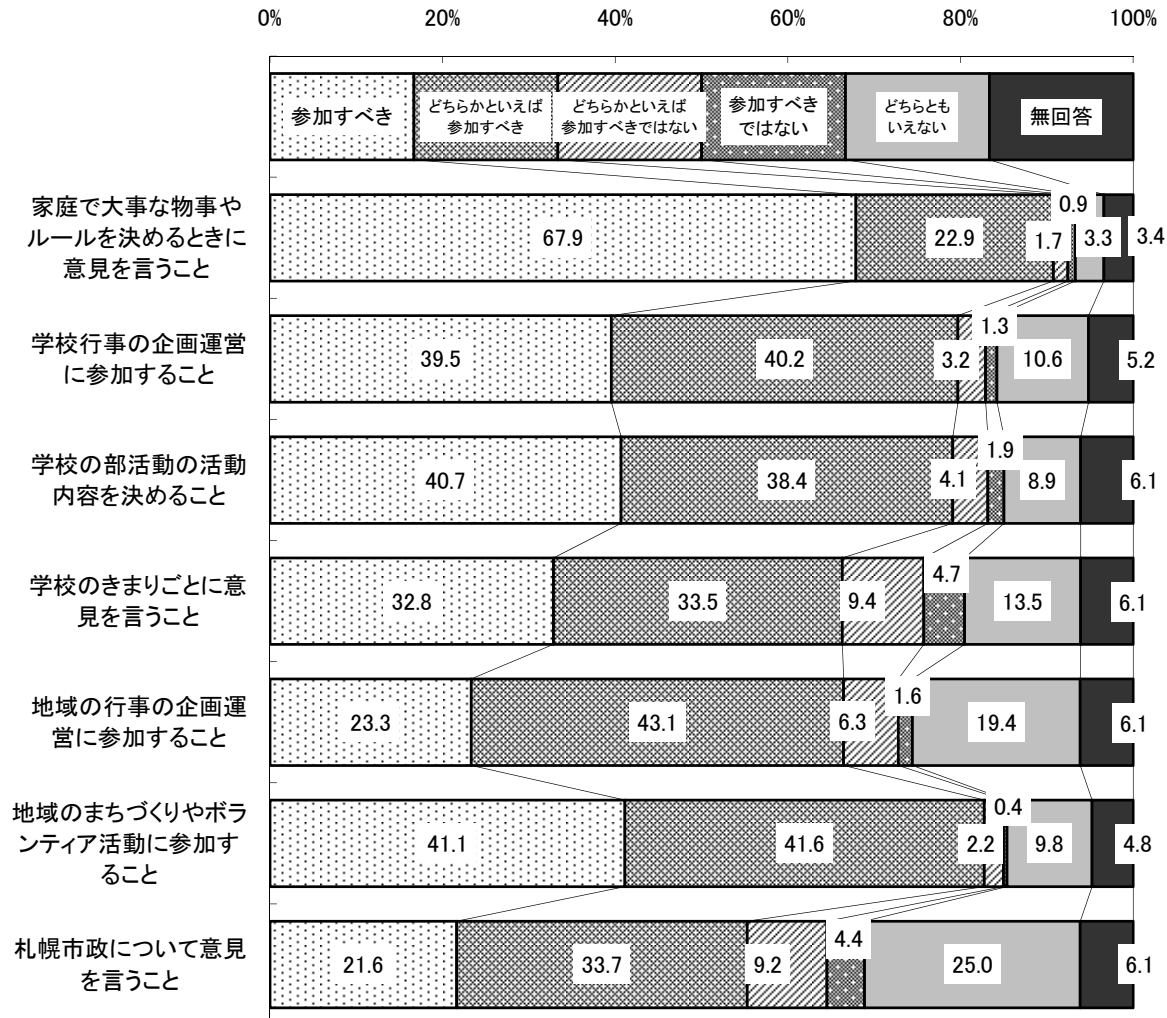


問9の2について、「子どもが悪いことをしてもしかる大人が少ないから」が 70.9%と最も多い回答となっており、7割を超え、他の項目を大きく上回っている。次いで、「地域での交流やふれあいが少ないから」(44.2%)、「都市化が進み交通量も多いなど、周りの生活環境が悪いから」(41.6%)、「子どもを狙った犯罪が増加しているから」(41.3%)、「子どもたちの遊び場が少ないから」(38.2%)、「親にとって小さい子どもと一緒に利用できる施設が少ないから」(36.5%)、「身の回りに子どもにとって有害なものが多いから」(32.5%)の順となっている。

■子どもが意見を言ったり参加したりすることについてどう考えるか

問10 あなたは、次の項目について、子どもが自分の考えを言うなど、物事を決めることや取組に参加することについて、どのように思いますか。

それぞれの項目について、お考えに最も近いものの番号に○をつけてください。

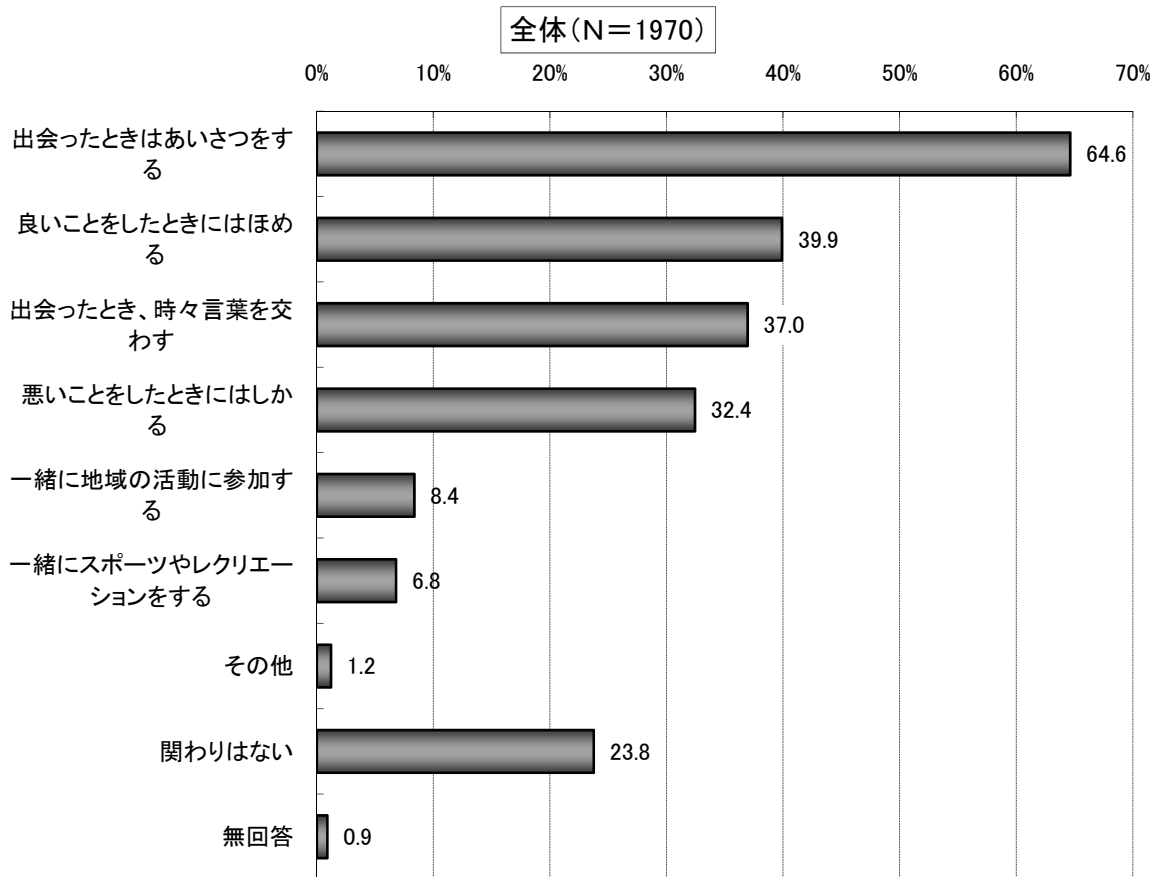


問10について、『すべき(「参加すべき」+「どちらかといえば参加すべき」)』が最も高い項目は、「家庭で大事な物事やルールを決めるときに意見を言うこと」で90.8%と9割を超える。次いで、「地域のまちづくりやボランティア活動に参加すること」(82.7%)、「学校行事の企画運営に参加すること」(79.7%)。反対に低い項目は、「札幌市政について意見を言うこと」(55.3%)、「学校のきまりごとに意見を言うこと」(66.3%)の順となっている。

【子どもとの関わりについて】

■周囲の子どもとのかかわりの有無

問11 あなたは、ふだんの生活の中で、周囲の子どもと関わりがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

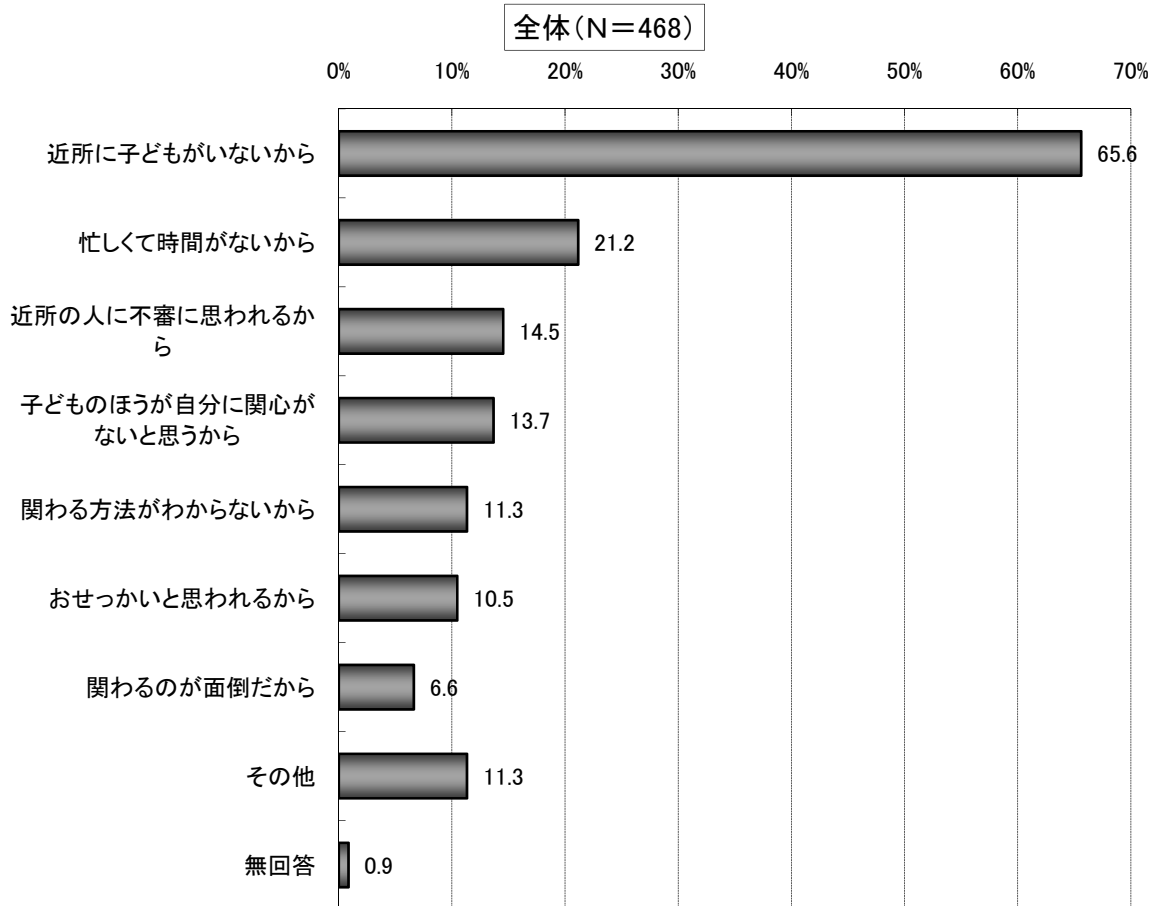


問11について、「出会ったときはあいさつをする」が 64.6%と最も多い回答となっている。次いで、「良いことをしたときにはほめる」(39.9%)、「出会ったとき、時々言葉を交わす」(37.0%)、「悪いことをしたときにはしかる」(32.4%)の順となっている。

■周囲の子どもとの関わりがない理由

《問11で「関わりはない」と答えた方にお聞きします》

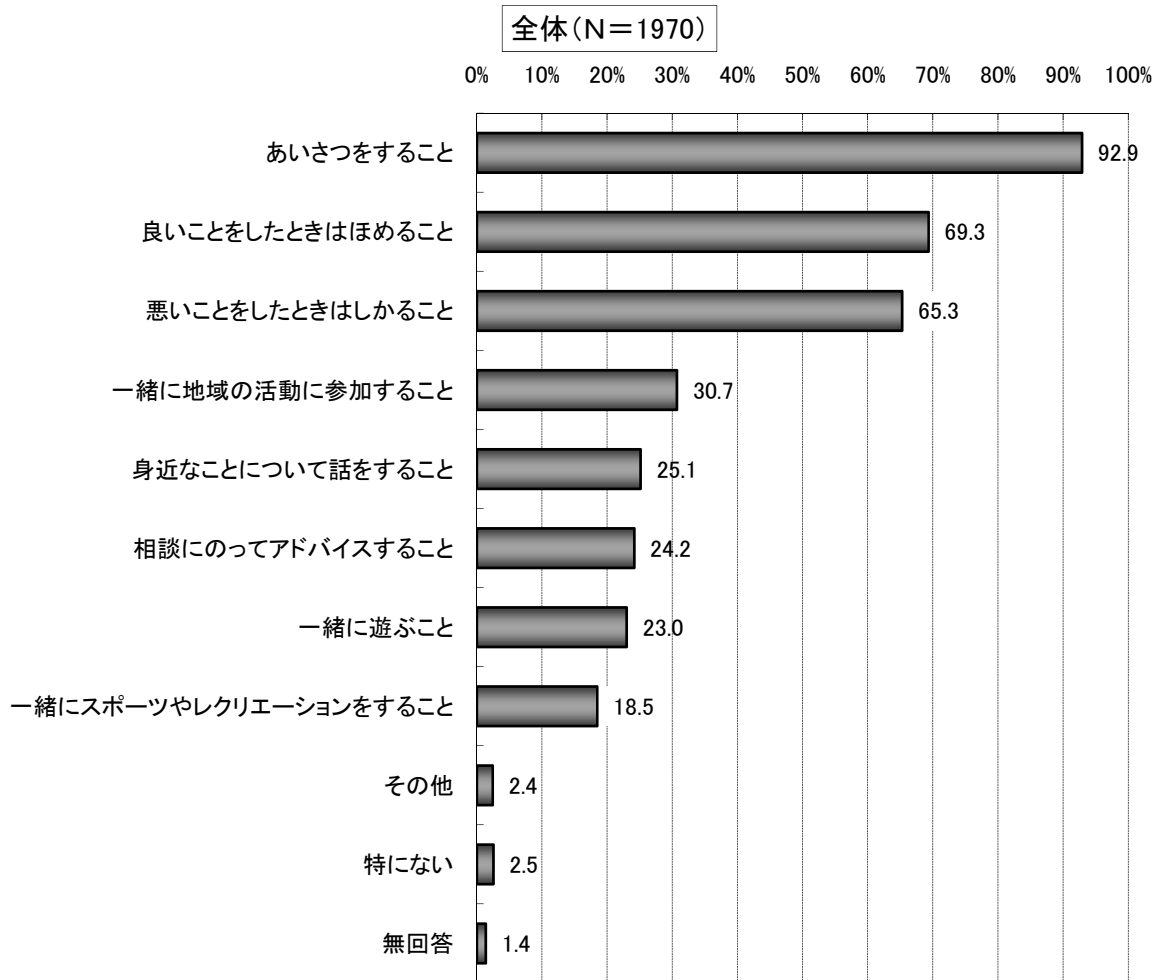
問11の1 あなたが、ふだんの生活の中で周囲の子どもと関わりがないのはなぜですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



問11の1について、「近所に子どもがないから」が 65.6%と最も多い回答となっている。次いで、「忙しくて時間がないから」(21.2%)、「近所の人に不審に思われるから」(14.5%)、「子どものほうが自分に関心がないと思うから」(13.7%)の順となっている。

■周囲の子どもとの関わりで大切だと思うこと

問12 あなたが、ふだんの生活の中で、周囲の子どもとの関わりで、大切だと思うことがありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

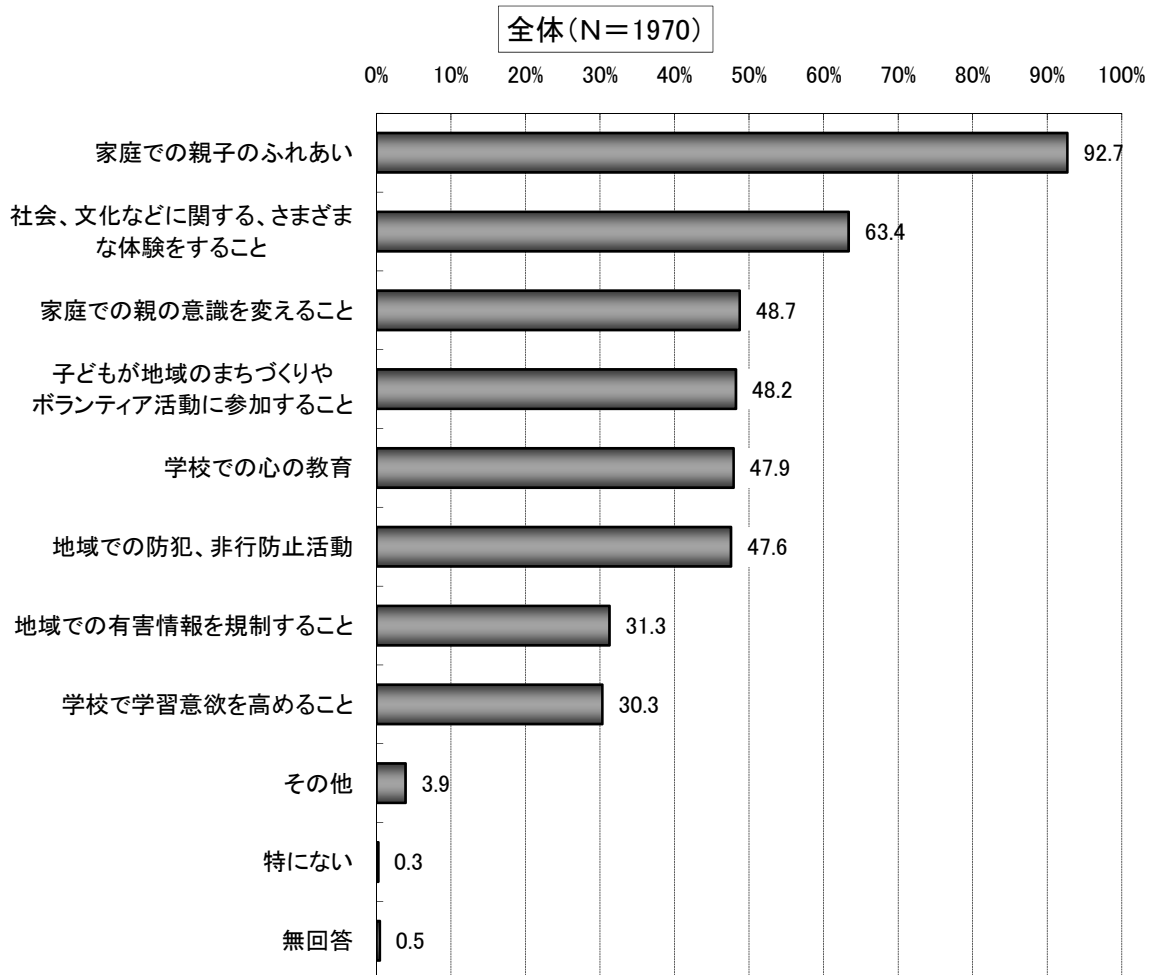


問12について、「あいさつをすること」が 92.9%と最も多い回答となっている。次いで、「良いことをしたときはほめること」(69.3%)、「悪いことをしたときはしかること」(65.3%)の順となっている。

【子どもの健やかな育成について】

■子どもが健やかに育つために必要だと思うこと

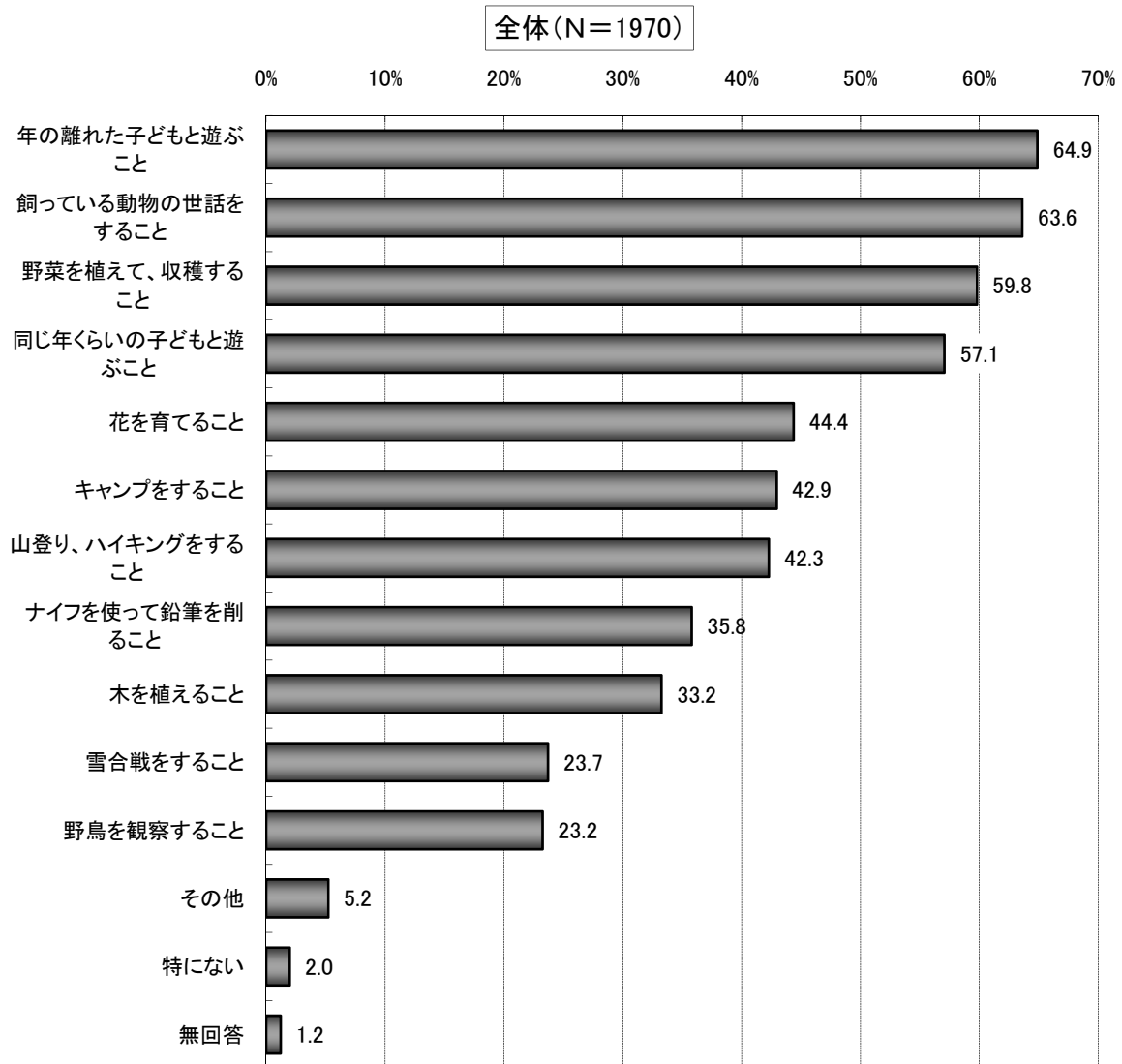
問 13 子どもが健やかに育つために、あなたが必要だと思うものがありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



問13について、「家庭での親子のふれあい」が92.7%と最も多い回答となっている。次いで、「社会、文化などに関する、さまざまな体験をすること」(63.4%)、「家庭での親の意識を変えること」(48.7%)、「子どもが地域のまちづくりやボランティア活動に参加すること」(48.2%)、「学校での心の教育」(47.9%)、「地域での防犯、非行防止活動」(47.6%)の順となっている。

■今の子どもが学校生活で体験してほしいこと

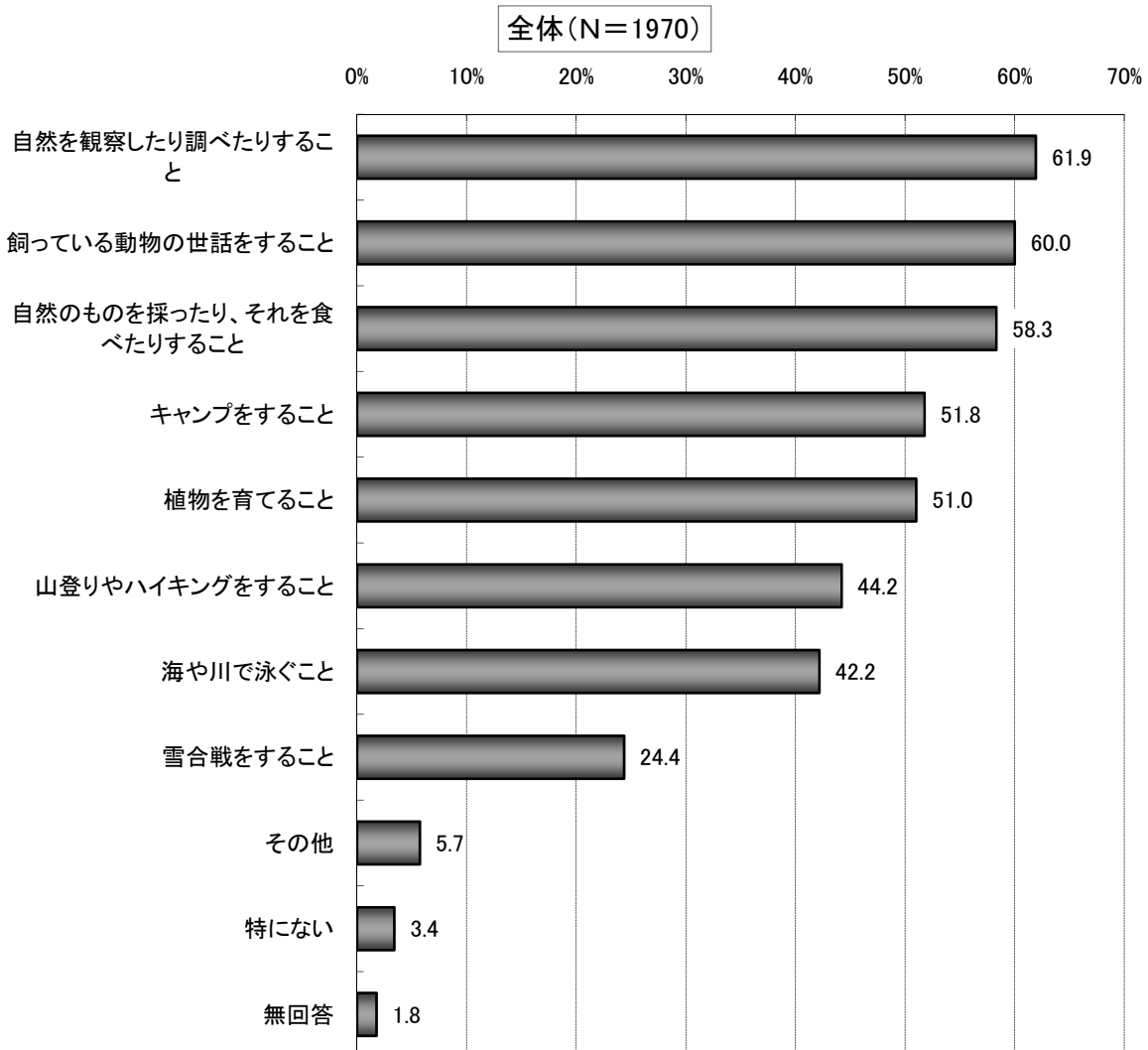
問14 あなたは、今の子どもに学校生活で体験してほしいと思うことはありますか。
あてはまるものはいくつでも○をつけてください。



問14について、「年の離れた子どもと遊ぶこと」が 64.9%と最も多い回答となっている。次いで、「飼っている動物の世話をすること」(63.6%)、「野菜を植えて、収穫すること」(59.8%)、「同じ年くらいの子どもと遊ぶこと」(57.1%)、「花を育てること」(44.4%)、「キャンプをすること」(42.9%)、「山登り、ハイキングをすること」(42.3%)の順となっている。

■今の子どもが学校以外で体験してほしいこと

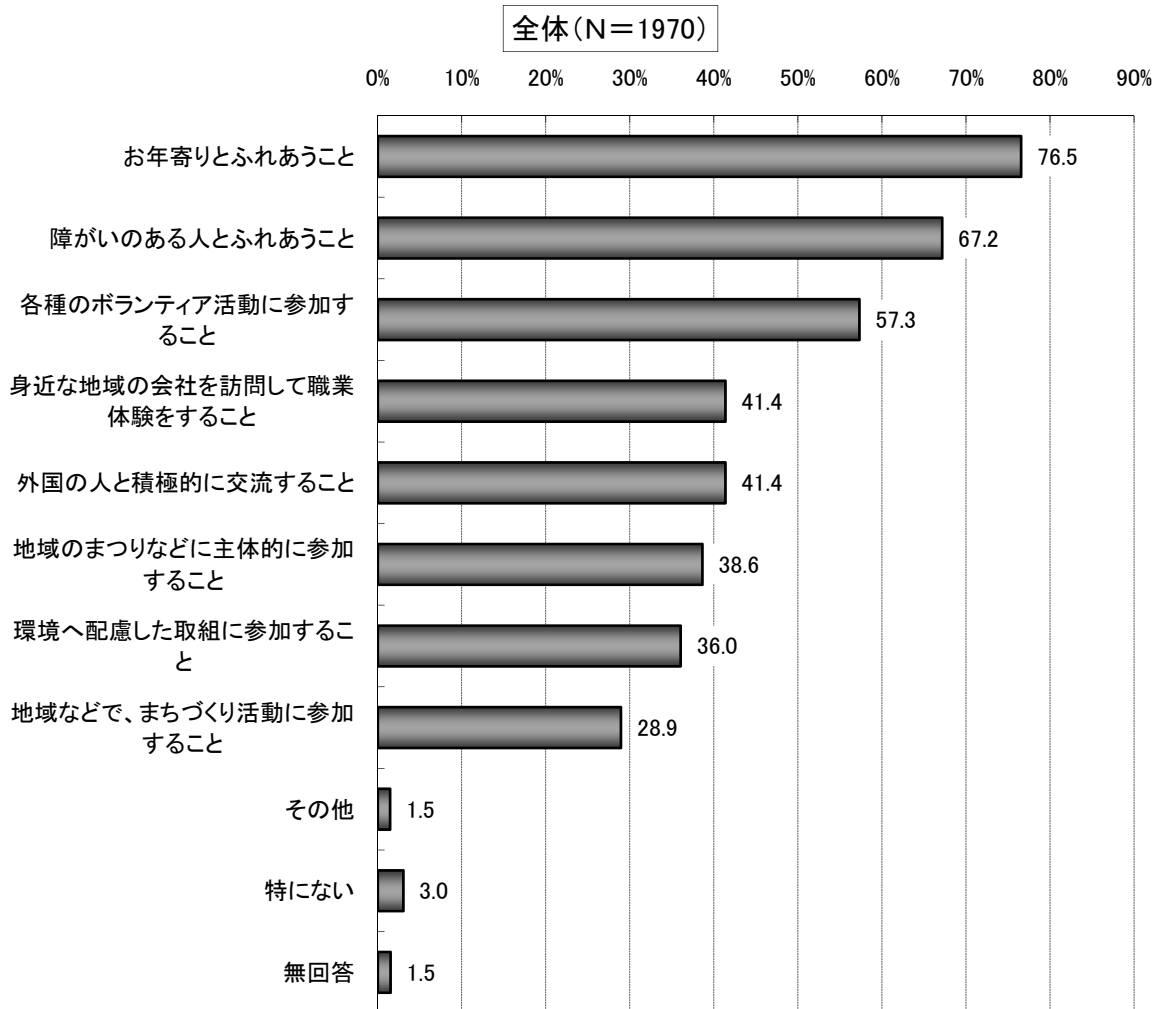
問15 あなたが、今の子どもに学校以外で体験してほしいと思うことはありますか。
あてはまるものはいくつでも○をつけてください。



問15について、「自然を観察したり調べたりすること」が61.9%と最も多い回答となっている。次いで、「飼っている動物の世話をすること」(60.0%)、「自然のものを採ったり、それを食べたりすること」(58.3%)、「キャンプをすること」(51.8%)、「植物を育てること」(51.0%)、「山登りやハイキングをすること」(44.2%)、「海や川で泳ぐこと」(42.2%)の順となっている。

■今の子どもが学校や家庭生活以外で体験してほしいこと

問16 あなたは、今の子どもに学校や家庭以外の社会生活で体験してほしいと思うことはありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

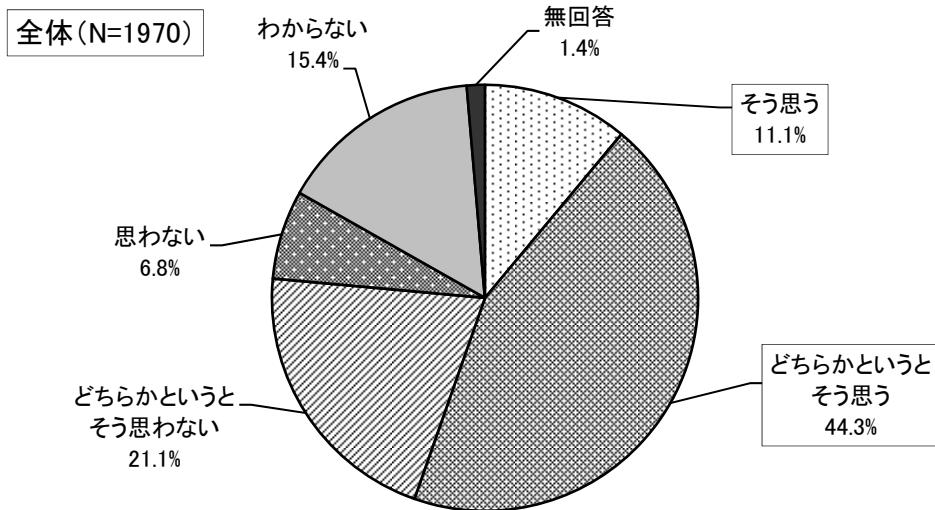


問16について、「お年寄りとふれあうこと」が 76.5%と最も多い回答となっている。次いで、「障がいのある人とふれあうこと」(67.2%)、「各種のボランティア活動に参加すること」(57.3%)、「身近な地域の会社を訪問して職業体験をすること」と「外国の人と積極的に交流すること」が41.4%の順となっている。

■札幌は子どもが自然、社会、文化体験しやすい環境だと思うか

問17 あなたは、現在の札幌市が、子どもにとって、自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思いますか。

あなたのお考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

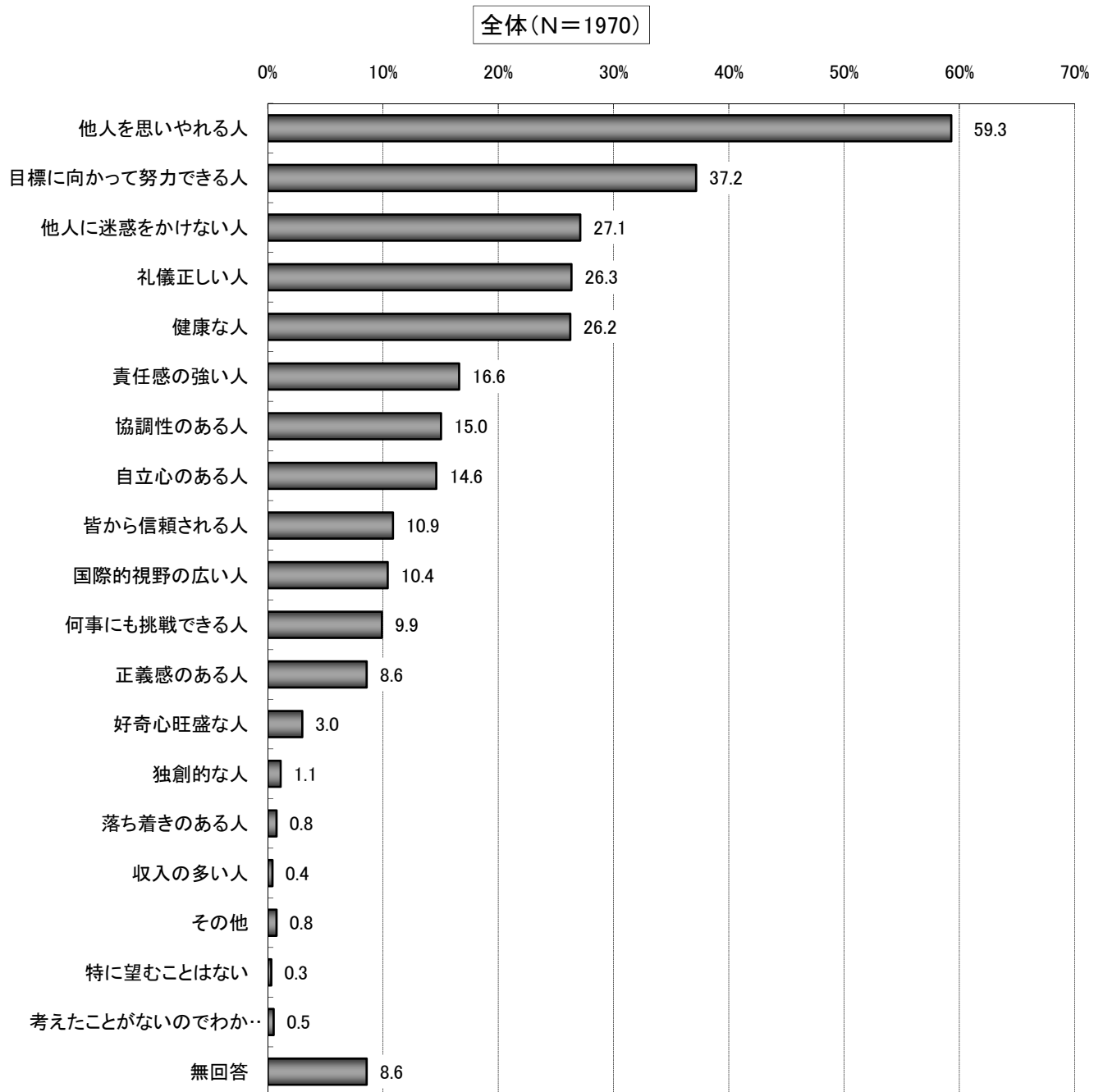


問17について、『思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）が 55.4%と 5 割を超え、『思わない』（「思わない」+「どちらかといえばそう思わない」）の 27.9%の 2 倍近くとなっている。

【理想の大人像について】

■今の子どもたちが将来どんな大人になることを望むか

問 18 あなたは、今の子どもたちが将来どのような大人になることを望みますか。
次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。

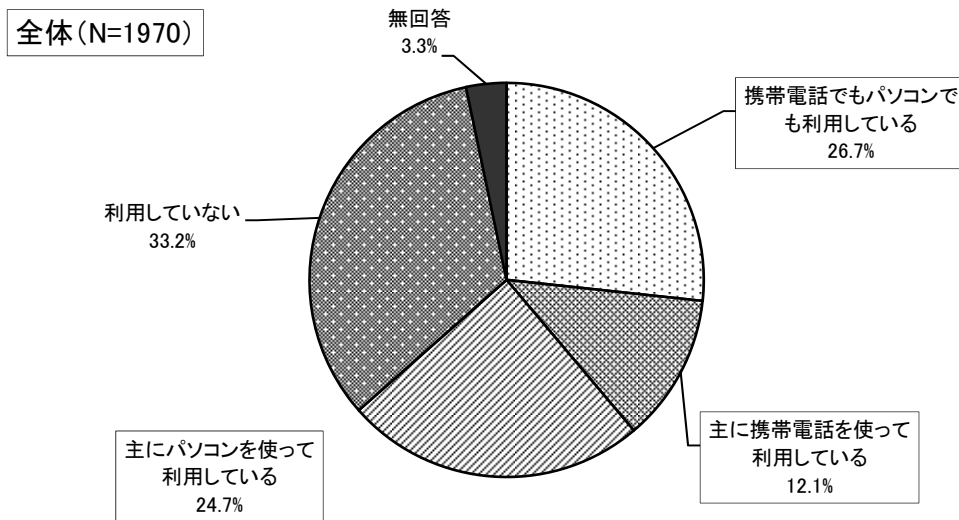


問18について、「他人を思いやれる人」が59.3%と最も多い回答となっている。次いで、「目標に向かって努力できる人」(37.2%)、「他人に迷惑をかけない人」(27.1%)、「礼儀正しい人」(26.3%)、「健康な人」(26.2%)の順となっている。

【インターネットについて】

■パソコンや携帯でインターネットを利用しているか

問19 パソコンや携帯電話を使って、インターネットを利用していますか(会社などでの使用は除く)。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

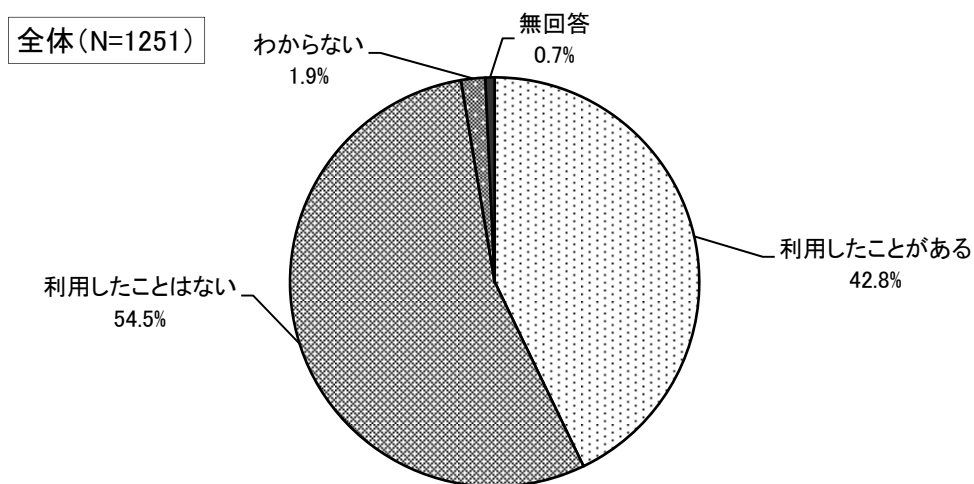


問19について、『利用している』(「携帯電話でもパソコンでも利用している」+「主に携帯電話を使って利用している」+「主にパソコンを使って利用している」)が63.5%と、「利用していない」33.2%より30ポイント高い。

■市のホームページを利用したことがあるか

《問 19 で『利用している』と回答された方にお聞きします》

問 19 の 1 札幌市のホームページを利用したことがありますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



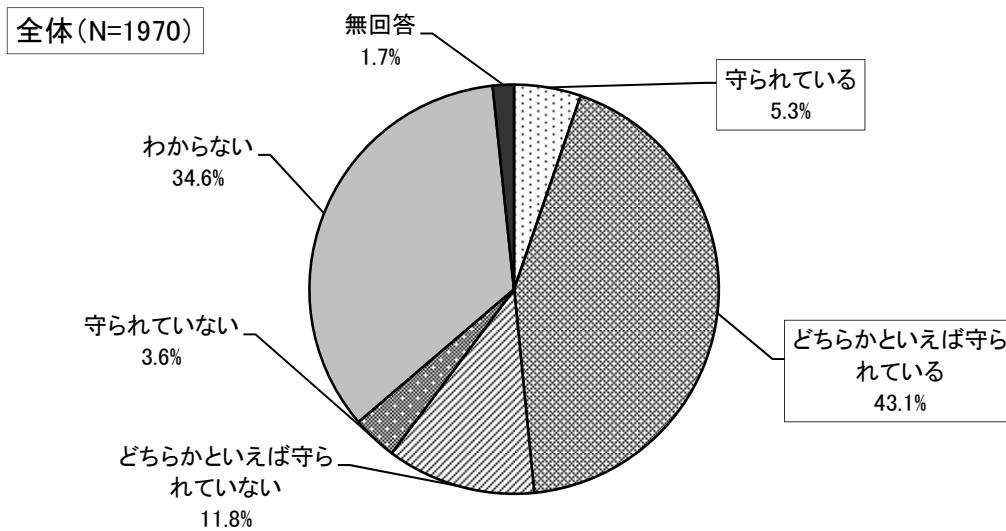
問19の1について、「利用したことがある」が 42.8%と、「利用したことはない」の 54.5%を下回る。

【子どもの権利について】

■札幌市では、子どもの権利が守られているか

問 20 子どもがのびのびと過ごし、健やかに成長・発達していくために守らなければならない子どもにとっての基本的な権利を「子どもの権利」といいます。あなたは、今の札幌市では、子どもの権利が守られていると思いますか。

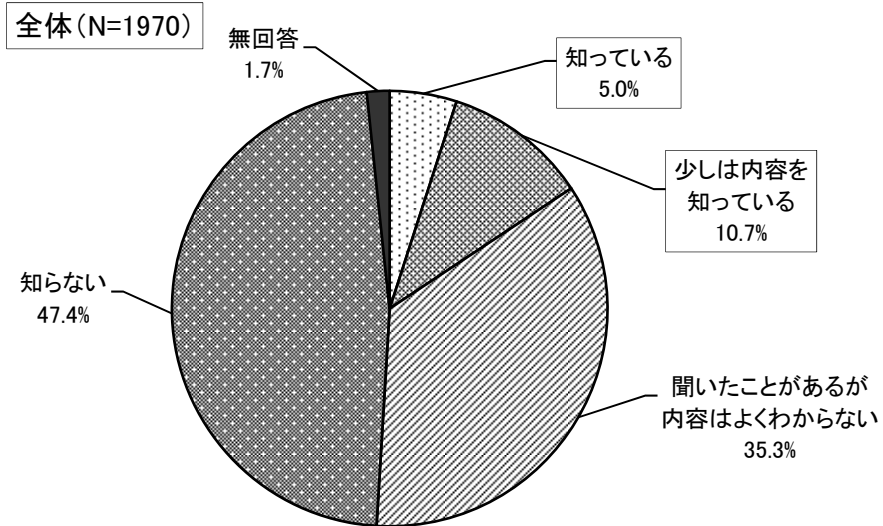
あなたのお考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。



問20について、『守られている』(「守られている」+「どちらかといえば守られている」)が 48.4%と、『守られていない』(「守られていない」+「どちらかといえば守られていない」)の 15.4%を上回る。また、「わからない」が 34.6%を占める。

■子どもの権利条例を知っているか

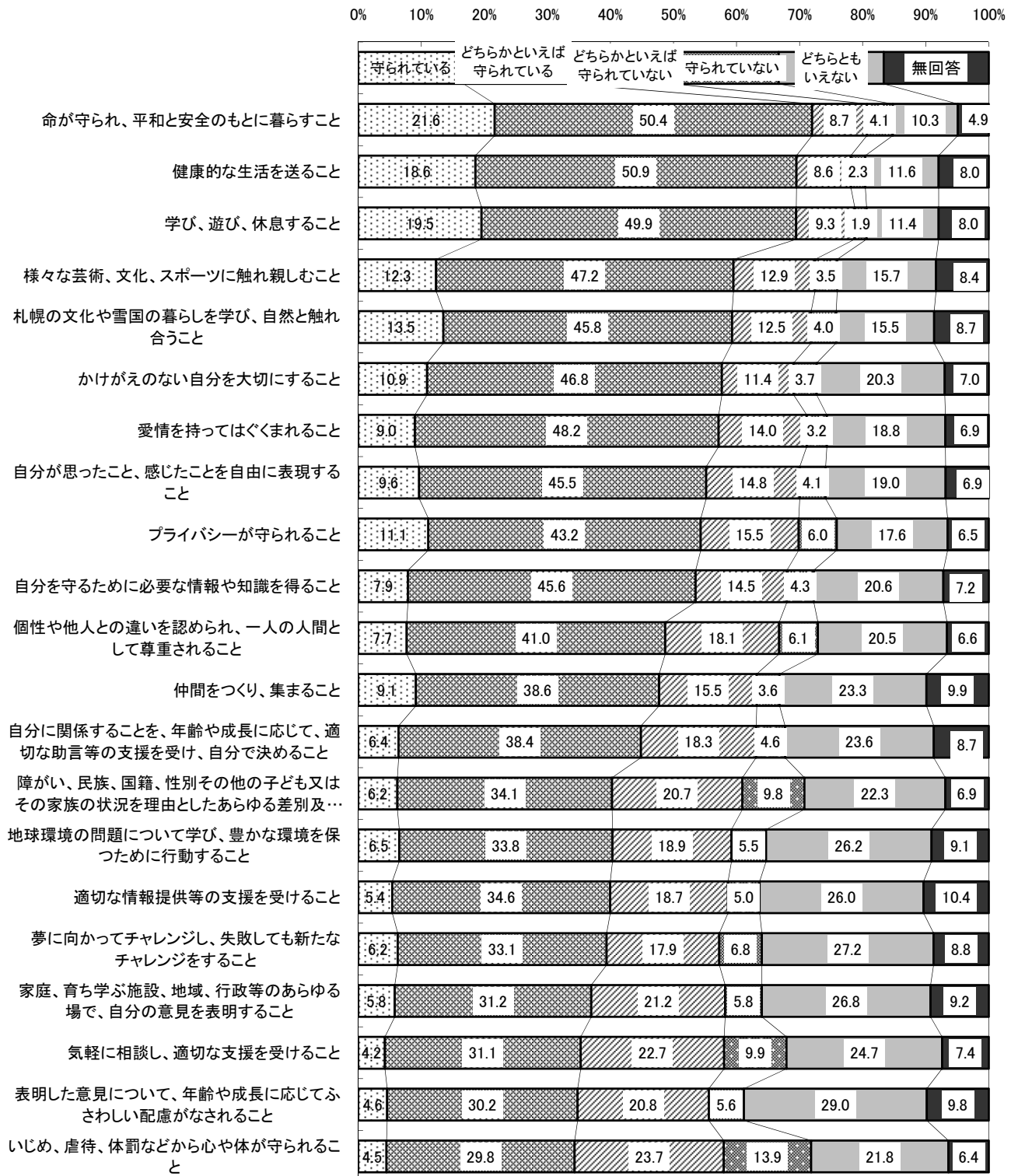
問21 札幌市では、子どもの権利の保障を、市及び市民が一体となって進めていくために、「子どもの権利条例」を制定しています。あなたは、子どもの権利条例について知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



問21について、「知っている」(5.0%)、「少しは内容を知っている」(10.7%)、「聞いたことがあるが内容はよくわからない」(35.3%)を合わせて、『条例について聞いたことがある』割合は、51.0%と5割を超え、「知らない」(47.4%)をやや上回る。

■条例に定められている権利が守られているか

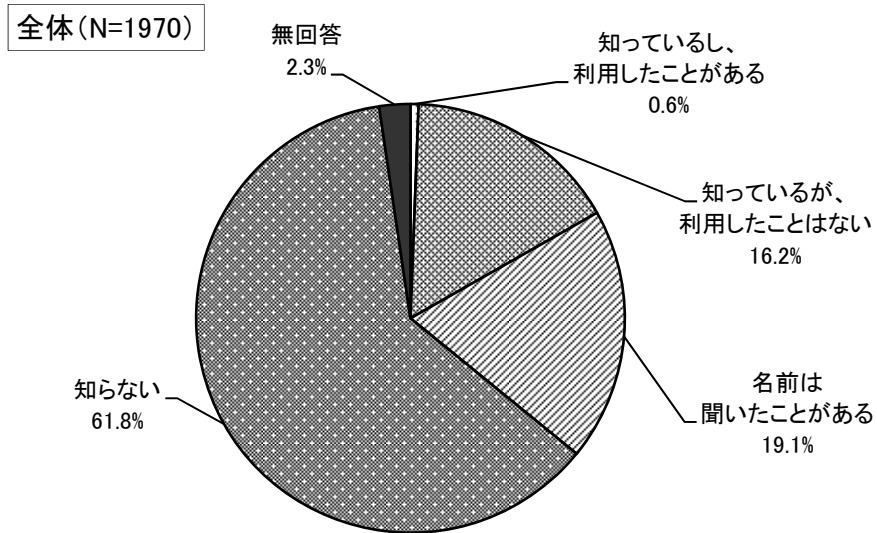
問 22 札幌市の子ども権利条例では、札幌の子どもがのびのびと過ごし、自立した社会性のある大人へと成長するために、特に大切であると考えられる、21 の子どもの権利が定められています。あなたは、ふだんの生活の中で、子どもの権利が守られていると思いますか。それぞれの項目について、お考えに最も近いものの番号に○をつけてください。



問22について、『いる』（「守られている」+「どちらかといえば守られている」）が最も高かったのは、「命が守られ、平和と安全のもとに暮らすこと」（72.0%）、次いで、「健康的な生活を送ること」（69.5%）、「学び、遊び、休息すること」（69.4%）である。反対に、最も低かったのは、「いじめ、虐待、体罰などから心や体が守られること」で、34.3%、次いで、「表明した意見について、年齢や成長に応じてふさわしい配慮がなされること」（34.8%）、「気軽に相談し、適切な支援を受けること」（35.3%）の順となっている。

■子どもアシストセンターを知っているか

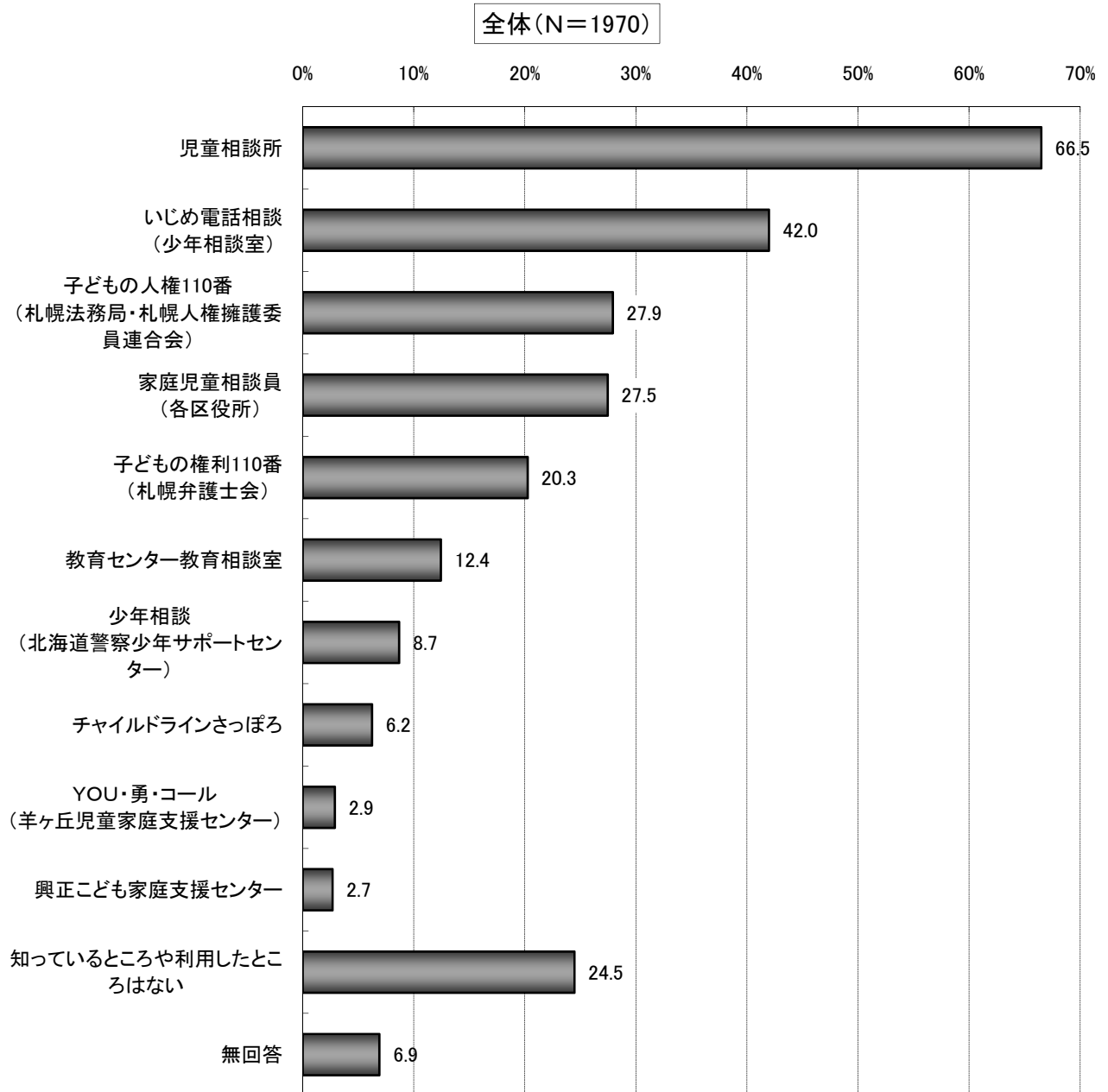
問23 あなたは、子どもに関する、いじめや暴力、さまざまな悩みなどの相談を受け、解決のために支援を行う「子どもアシストセンター」があることを知っていますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



問23について、「知っているし、利用したことがある」(0.6%)、「知っているが、利用したことはない」(16.2%)、「名前が聞いたことがある」(19.1%)を合わせて『聞いたことがある』割合は 35.9%であり、「知らない」(61.8%)より、約26ポイント低い。

■相談機関で知っているところや利用したところのあるところ

問 24 次の相談機関のうち、あなたが知っているところ、又は、利用したところのあるところについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

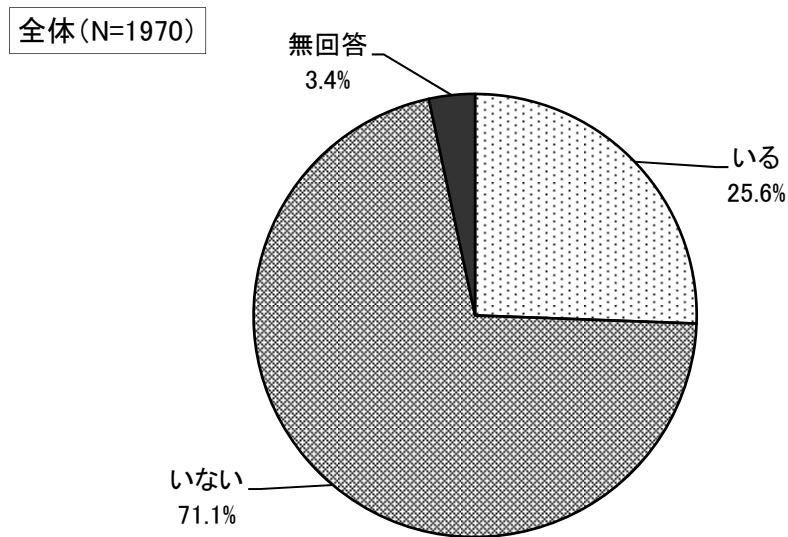


問24について、「児童相談所」が 66.5%と最も多い回答となっている。次いで、「いじめ電話相談(少年相談室)」(42.0%)、「子どもの人権 110 番(札幌法務局・札幌人権擁護委員連合会)」(27.9%)、「家庭児童相談員(各区役所)」(27.5%)、「子どもの権利 110 番(札幌弁護士会)」(20.3%)となっている。また、「知っているところや利用したところはない」の回答も、24.5%となっている。

【あなたのお子さんについて】

■18歳未満の子どもの有無

問25 あなたには、18歳未満(18歳に到達した高校生を含みます。)のお子さんがいますか。(同居・別居の別は問いません)

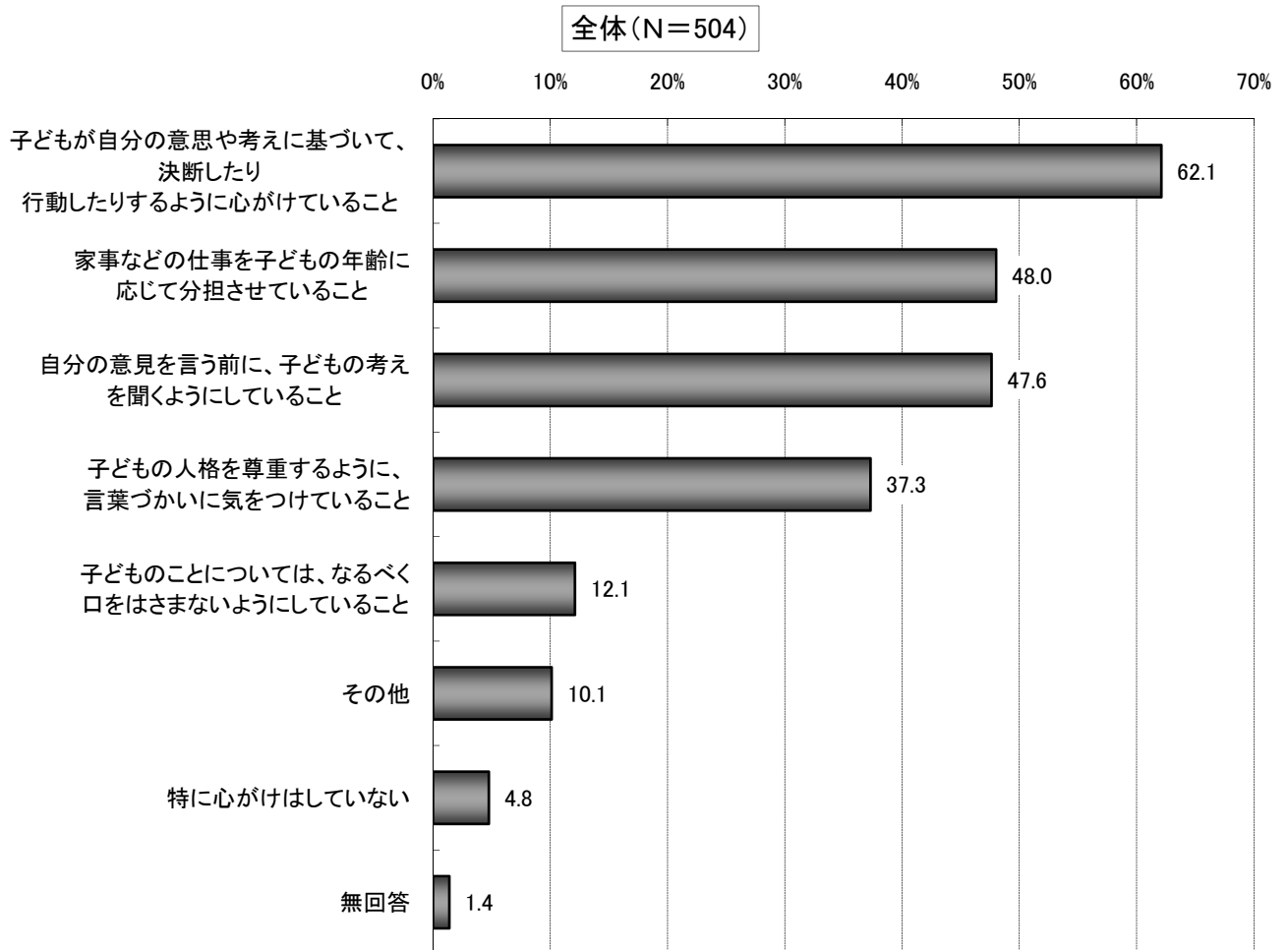


問25について、「いる」が25.6%、「いない」が71.1%と、4分の1が子どものいる層からの回答となっている。

■子どもと接するとき心がけていること

《問25で18歳未満のお子さんが「いる」と答えた方にお聞きします》

問26 あなたのお子さんと接するとき、心がけていることはありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



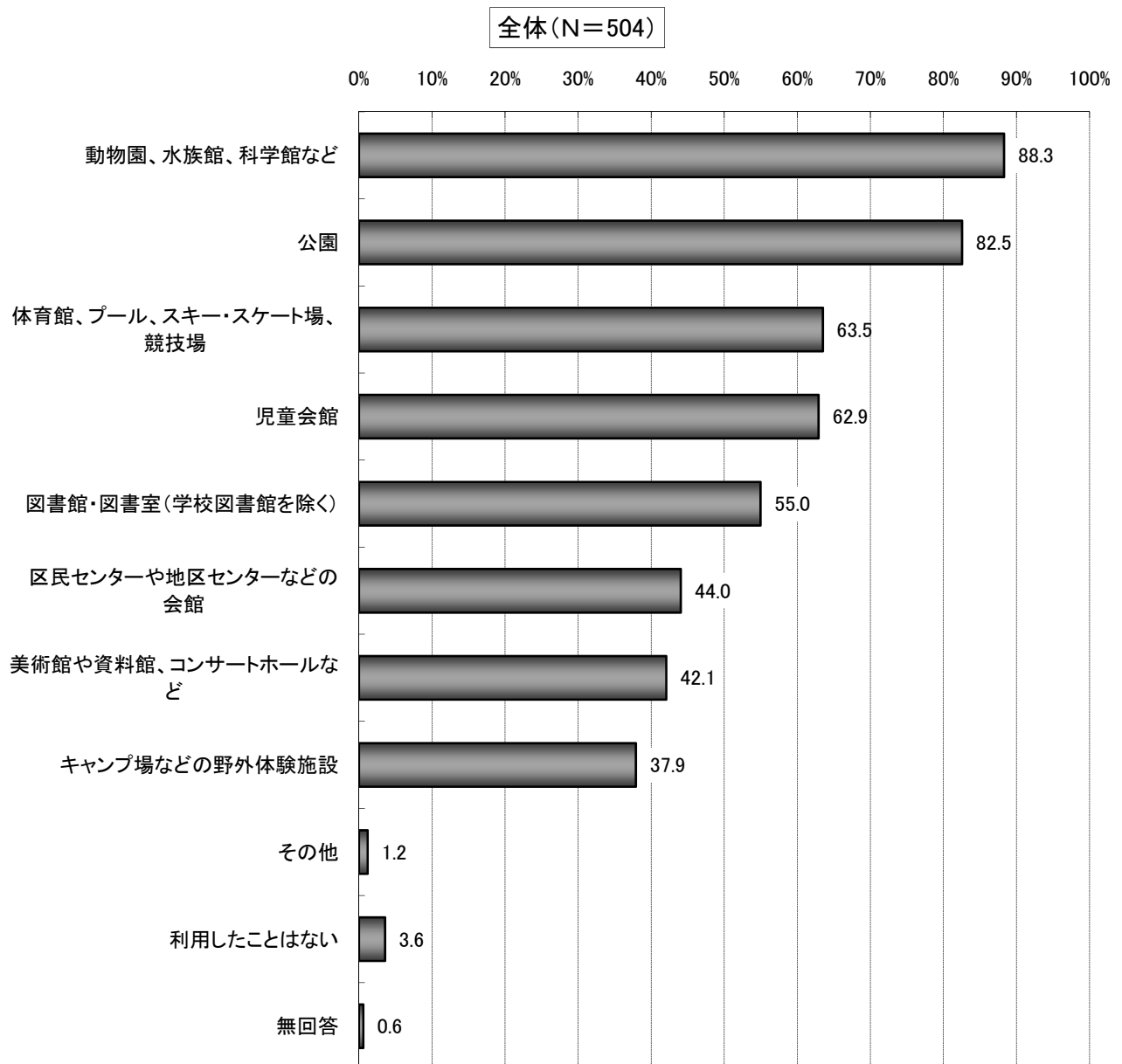
問26について、「子どもが自分の意思や考えに基づいて、決断したり行動したりするように心がけていること」が62.1%と最も多い回答となっている。次いで、「家事などの仕事を子どもの年齢に応じて分担させていること」(48.0%)、「自分の意見を言う前に、子どもの考えを聞くようにしていること」(47.6%)、「子どもの人格を尊重するように、言葉づかいに気を付けていること」(37.3%)の順となっている。

■子どもと一緒に利用したことがある施設はどれか

《問 25 で 18 歳未満のお子さんが「いる」と答えた方にお聞きします》

問 27 あなたは、札幌市にある、次の施設のうち、お子さんと一緒に利用したことがあるものはどれですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

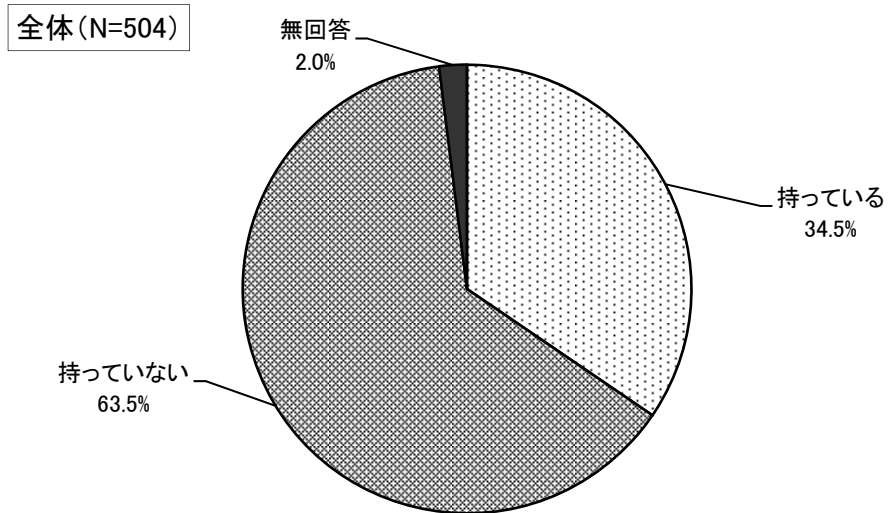


問27について、「動物園、水族館、科学館など」が 88.3%と最も多い回答となっている。次いで、「公園」(82.5%)、「体育館、プール、スキー・スケート場、競技場」(63.5%)、「児童会館」(62.9%)、「図書館・図書室(学校図書館を除く)」(55.0%)の順となっている。

■子どもが携帯電話を持っているか

《問 25 で 18 歳未満のお子さんが「いる」と答えた方にお聞きします》

問 28 あなたのお子さんは、携帯電話を持っていますか。

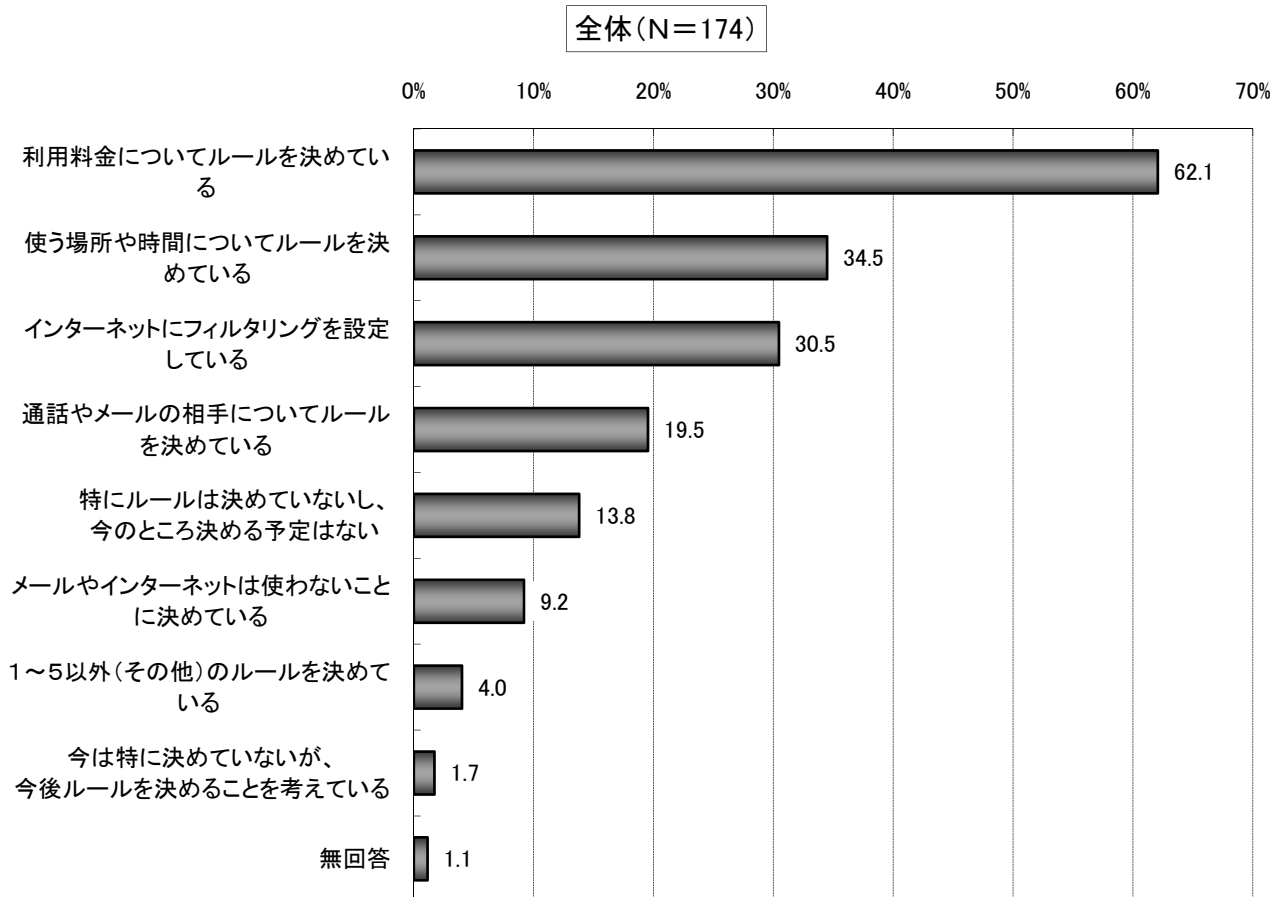


問28について、「持っている」の 34.5%に対して、「持っていない」が 63.5%と上回った。

■携帯電話の使用についてルールを決めているか

《問 28 で、「持っている」に○をつけた方にお聞きします》

問 28 の1 携帯電話の使い方について、何かルールを決めていますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



問28の1について、「利用料金についてルールを決めている」が 62.1%と6割を超え、最も多い回答となっている。次いで、「使う場所や時間についてルールを決めている」(34.5%)、「インターネットにフィルタリングを設定している」(30.5%)の順となっている。